

2013 第21回 外国人技能実習生・研修生  
日本語作文コンクール

# 優秀作品集

The Award-winning Essays Collection of  
Japanese essay contest for technical interns and trainees

外国人技能実習生・研修生 日本語作文競演 優秀作品集



## はじめに

当機構は、2012年4月に公益財団法人に移行し、これまで以上に外国人技能実習・研修制度の発展に貢献すべく、組織をあげて総合的な支援・援助等に取り組んでいますが、技能実習生・研修生の日本語能力の向上支援の一環として実施している日本語作文コンクールも、重要な支援策の一つとして、皆様に親しまれ、ご理解をいただいております。

今年のコンクールは、1993年のスタート以来、実に21回を数えることとなりますが、長期にわたり継続できたことは、ひとえに技能実習生・研修生の皆様の日本語習得に対する強い意欲、そして、それを温かく支えていただきました実習実施機関・監理団体、諸関係者の皆様方のお力添えの賜物であり、改めて心から厚く感謝申し上げます。

今回は、日本全国の技能実習生から3,773編の作品が寄せられ、3段階に及ぶ厳正な審査を経て、最優秀賞4編、優秀賞4編、優良賞24編、佳作25編を優秀作品として選出いたしました。この「優秀作品集」には、これら57編の作品が収められていますので、ぜひご一読下さい。

技能実習生・研修生は、大きな夢と希望を抱いて、母国の産業・経済の発展に資する技能、技術、知識を習得するため来日しますが、これらの目的を達成するためには、技能実習・研修の場はもとより、日常生活の場においても、周囲の日本人との会話や意思疎通を欠かすことはできません。日本人と日本語でコミュニケーションできることは、心身ともにより安定した状態で生活を送ることにつながり、技能実習・研修を進める上で、大きな支えとなることは間違いありません。

本書が、技能実習生・研修生の皆様にとって、より日本語への関心を深めるきっかけとなるとともに、関係諸機関の皆様、そして日頃技能実習生・研修生と接する機会の少ない皆様にとっては、技能実習生・研修生に対するご理解を深めていただく一助となれば幸いです。

2013年10月

公益財団法人 国際研修協力機構  
理事長 栃木 庄太郎

# 目 次

応募状況と審査過程	1	
講評	2	
作品集 (57編)		
入賞者一覧	7	
<b>最優秀賞 (4編)</b>		
王 海波 WANG HAI BO (中国)	ハッピーワーキング	8
周 健 ZHOU JIAN (中国)	「真の品質」	10
向 晓庆 XIANG XIAO QING (中国)	アッサリとした味	12
スニエガ カストル ジュニア レイエス SUNIEGA CASTOR JR. REYES (フィリピン)	変化を生み出すチャンス	14
<b>優秀賞 (4編)</b>		
刘 文宛 LIU WEN WAN (中国)	心の桜	16
孙 丽芳 SUN LI FANG (中国)	笑顔が何より	18
杨 洋 YANG YANG (中国)	製品に夢を託して	20
グエン ホン ゴック NGUYEN HONG NGOC (ベトナム)	お父さんへの手紙です	22
<b>優良賞 (24編)</b>		
刘 延波 LIU YAN BO (中国)	責任感	24
朱 小斌 ZHU XIAO BIN (中国)	沢庵から日本人を覗いてみよう	25
沈 福娟 SHEN FU JUAN (中国)	職人さんと仕事をして	26
崔 美荣 CUI MEI RONG (中国)	初心を忘れずに	27
林 肖丽 LIN XIAO LI (中国)	愛のむち	28
董 媛美 DONG YUAN MEI (中国)	応援者	29
廖 晶晶 LIAO JING JING (中国)	美しい光	30
仇 艳丽 QIU YAN LI (中国)	面白い日本語	31
李 尧 LI YAO (中国)	未来の種をまく	32
董 晓燕 DONG XIAO YAN (中国)	銀髪一族	33
郭 言强 GUO YAN QIANG (中国)	日本語の先生を通じて、日本を知る	34
バルキン ルエル ペノリオ BARQUIN RUEL PENOLIO (フィリピン)	相模原市の桜まつり	35
余 亚 YU YA (中国)	伝えたいこと	36
刘 希凤 LIU XI FENG (中国)	父親	37
グエン ヴァン チュン NGUYEN VAN CHUNG (ベトナム)	人のぬくもり	38
ダン タイン ヴァン DANG THANH VAN (ベトナム)	人間という言葉の意味	39
李 晓雷 LI XIAO LEI (中国)	春の物語り	40
杨 秀果 YANG XIU GUO (中国)	私が日本人から学んだこと	41
邵 晓澜 SHAO XIAO LAN (中国)	日本料理が大好き	42
吴 山敏 WU SHAN MIN (中国)	太陽島	43
牛 玲 NIU LING (中国)	得失	44

李 春雪 LI CHUN XUE (中国)	寒く感じなかった今年の冬……………45
董 玉坤 DONG YU KUN (中国)	私とおじいさんの出会い……………46
パエズ アーノルド ルセナラ PAEZ ARNOLD LUCENARA (フィリピン)	俺の戦い……………47

### 佳作 (25編)

バトエルデネ ボロルスフ BAT-ERDENE BOLORSUKH (モンゴル)	Made in Japan……………48
文 祖兰 WEN ZU LAN (中国)	遅くなったありがとう……………49
刘 薇 LIU WEI (中国)	忘れられない言葉……………50
セン レアケナー SENG LEAKHENA (カンボジア)	隠し顔……………51
胡 文娟 HU WEN JUAN (中国)	未来の私へ……………52
王 亮 WANG LIANG (中国)	トイレのこと……………53
闫 升 YAN SHENG (中国)	私から見た日本人……………54
耿 兵 GENG BING (中国)	生きている意味……………55
于 淼 YU MIAO (中国)	日本人とふれあって……………56
王 晨 WANG CHEN (中国)	父の言葉……………57
张 美艳 ZHANG MEI YAN (中国)	私の両親……………58
马 风枚 MA FENG MEI (中国)	「海賊王に、俺はなる」……………59
赵 文凡 ZHAO WEN FAN (中国)	雨、降って、地、固まる……………60
グエン バン バアン NGUYEN VAN BANG (ベトナム)	僕の夢……………61
万 苏维 WAN SU WEI (中国)	私は機械じゃない……………62
グエン ティ フォン NGUYEN THI HUONG (ベトナム)	経験……………63
关 红杏 GUAN HONG XING (中国)	考え方を变えます。……………64
侯 静峰 HOU JING FENG (中国)	1円が教えてくれたこと……………65
カタラハ マーク ジョジョ マテユラン CATARAJA MARK JOJO MATURAN (フィリピン)	日本のぎじゅつ……………66
ヴー ティ ハン VU THI HANG (ベトナム)	母に「花」をあげる……………67
アティカ タンティ プラバワティ ATIKA TANTI PRABAWATI (インドネシア)	先輩になる事です……………68
彭 美芳 PENG MEI FANG (中国)	日本の恐るべき細やかな心遣い……………69
陈 成 CHEN CHENG (中国)	日本のサービス精神……………70
刘 玉珍 LIU YU ZHEN (中国)	高崎部長……………71
ムハマッド グントウル イスナイニ MUHAMMAD GUNTUR ISNAINI (インドネシア)	日本……………72

## 応募状況と審査過程

### 1. 応募総数 3,773編

#### 国籍別内訳

中国	3,216編
ベトナム	321編
インドネシア	112編
フィリピン	61編
モンゴル	30編
タイ	15編
ネパール	13編
カンボジア	5編

### 2. 審査過程

審査は、例年どおり3段階で行った。第1次審査はJITCO職員が担当し、内容と日本語能力の観点から、上位57編を選出した。続く第2次審査では、JITCO役員4名による総合評価に基づき、32編が選ばれた。最終審査では、外部有識者を含む5名の委員が審査に当たり、審査委員会における協議を経て、最優秀賞4編、優秀賞4編、優良賞24編の入賞作品及び佳作を決定した。

#### 最終審査委員

- 委員長 関口 明子 (公益社団法人国際日本語普及協会 理事)
- 委員 坪田 秀治 (日本商工会議所 参与)
- 委員 関野 陽一 (山梨英和大学 人間文化学部人間文化学科 教授)
- 委員 栃木 庄太郎 (公益財団法人国際研修協力機構 理事長)
- 委員 新島 良夫 (公益財団法人国際研修協力機構 専務理事)



## 講 評

審査委員長 関 口 明 子

JITCO の作文コンクールは昨年20回を迎え、大きな節目の年でした。この20年の JITCO の歩み、そして作文コンクールを通しての発展は日本の外国人技能実習・研修制度に大きく貢献されたことを実証するものだと思います。

審査委員長は西尾珪子氏が初回から20回継続して担当なさり、その都度大変印象深い講評をくださいました。今回から私が担当させていただくことになりました。微力ではございますが精いっぱい努めさせていただきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は JITCO 設立当初から技能実習生・研修生の日本語指導を担当し、JITCO の教材開発、日本語指導セミナー講師を担当し、企業の方々ともご縁がありました。

今回の技能実習生・研修生の作文は審査員の方々全員が「レベルが高い。甲乙つけがたい。採点に苦しむ」と感じました。また、以前からの審査委員の方々は、「今までで一番よかった。こんなに採点に苦しんだことはなかった。すごい!」とおっしゃっていました。今回の JITCO の作文コンクールのレベルの高さは技能実習生・研修生の日本語力がこの制度の中でいかに大切であるかを認識し、真摯に取り組んでこられた JITCO の地道なご努力が監理団体・実習実施機関や技能実習生・研修生の方々に伝わり、一緒に歩んできた証が20年の蓄積となって表出したのだと深く感銘いたしました。

その中でも今回最優秀賞に輝いた4名の方々の作品は秀逸でした。王海波さん(中国)「ハッピーワーキング」は辛いと感じていた仕事を、あるときに突然なんとも楽しい楽器演奏に合わせてのダンスととらえ、日々時間を忘れるほど仕事に熱中しているという日本人にはない発想と感性の豊かさに脱帽です。今の大切な仕事をこんな気持ちでできる幸せを伝えたいという思いが文面からひしひしと伝わってきました。周健さん(中国)「真の品質」は扇風機の塗装の実習で膜厚(塗料の厚さ)を一定にするようにと言われたが、あまり重要に考えないで仕事をしていて、リーダーに膜厚の薄さを指摘され、「君のやり方は企業の命を殺す!」と言われ、ショックを受ける。お客様を大切に考えることが日本製品の品質の高さなのだという結論までを、自分の失敗を通して実に具体的に描かれていて説得力のある文章になっています。向晓庆さん(中国)「アッサリとした味」は日本語のオノマトペ(擬音語、擬声語、擬態語)に焦点をあてたおもしろいテーマを選びました。星はキラキラで太陽はギラギラと輝き、アッサリとした味は白身の刺身の味で納得。オノマトペを学び理解していく過程を日本語の先生と向さんの会話を取り入れて紹介し、目に浮かぶように描写している表現に思わず引き込まれてしまいました。ユーモアもあり、外国人だからこそ書ける内容です。スニエガ カストル ジュニア レイエスさん(フィリピン)「変化を生み出すチャンス」は技能

実習生のボランティア活動という新しい視点でのテーマが目をはきました。不幸な人を助けることはフィリピン人の性質で、それに誇りをもっている彼は、あるボランティアグループを知り、ボランティア活動することで、不幸な人々の助けになると同時に実習生活が豊かになった。日本を知ることができた。いかに実習生活を充実したものにするかということへの一つの提案になると思いました。伝えたい内容がしっかりあり、できるだけ自分の言葉で表現しようとする姿勢がよく伝わってきました。

優秀賞の4人、刘文宛さん（中国）は1本の桜の木に思いを託し、孙丽芳さん（中国）は実習の事故で大怪我をしたショックを乗り越え、杨洋さん（中国）は自分の失敗から学び、グエン ホン ゴックさん（ベトナム）は幼いころに亡くなった父への思慕と今の自分の報告を綴ったもので、それぞれ深い感動を呼ぶ作品でした。

今回の審査を終えて、改めてこのJITCOの作文コンクールはまさに技能実習生の生き生きとした実習生活や日々の生活での文化の違いに対する驚き、そして日本の技術や文化への理解の深まりなどが描かれている貴重な記録でもあるのだと思いました。できるだけ多くの方々に、JITCOの外国人技能実習・研修制度の適正、円滑な推進に向けての真摯な姿勢や、監理団体や企業の方々の実習生への優しい心遣い、技能実習生の実習や日本語学習への真剣な取り組みを理解していただく上でも大切な事業であることを再認識いたしました。来年も多くの作文が寄せられることを期待しながら、技能実習生が日本の経済を支えている現実を多くの人々に知ってもらいたいと願っています。

# 作 品 集

※作品は、原文のまま掲載しています。

## 「第21回外国人技能実習生・研修生日本語作文コンクール」入賞者一覧

### ■最優秀賞■

氏名	作品タイトル	国籍	職種	実習実施機関	監理団体
王 海波	ハッピーワーキング	中国	自動車部品組立て製造	中野工業株式会社	静岡県経友会事業協同組合
周 健	「真の品質」	中国	塗装	テラル株式会社	西日本海外業務支援協同組合
向 晓庆	アッサリとした味	中国	電子機器組立て	株式会社エヌビーシー	公益財団法人日中技能者交流センター
スニエガ カストル ジュニア レイェス	変化を生み出すチャンス	フィリピン	電子機器組立て	株式会社京三製作所	協同組合フレンドニッポン

### ■優秀賞■

氏名	作品タイトル	国籍	職種	実習実施機関	監理団体
刘 文宛	心の桜	中国	婦人子供服製造	古宮縫製株式会社	PNJ 事業協同組合
孙 丽芳	笑顔が何より	中国	建築大工	有限会社サンキョウ	宮崎ウッド事業協同組合
杨 洋	製品に夢を託して	中国	電子機器組立て	株式会社ミックコントラクトサービス	エコノ協同組合
グエン ホン ゴック	お父さんへの手紙です	ベトナム	耕種農業	株式会社キャラック	公益財団法人国際労務管理財団

### ■優良賞■

氏名	作品タイトル	国籍	職種	実習実施機関	監理団体
刘 延波	責任感	中国	溶接	高田機工株式会社	情報ベンチャー協同組合
朱 小斌	沢庵から日本人を覗いてみよう	中国	鋳造	株式会社老子製作所	協同組合 CEO
沈 福娟	職人さんと仕事をして	中国	加熱性水産加工食品製造業	株式会社カネヨ	静岡県日中経済協同組合
崔 美栄	初心を忘れずに	中国	プラスチック成形	株式会社トーユー	ティー・アイ・シー協同組合
林 肖丽	愛のむち	中国	プラスチック成形	サンユー精密株式会社	北陸対外事業協同組合
董 媛美	応援者	中国	仕上げ	シロキ工業株式会社	J プロネット協同組合
廖 晶晶	美しい光	中国	プラスチック成形	豊田合成株式会社	GTS 協同組合
仇 艳丽	面白い日本語	中国	電気機器組立て	株式会社江口電機	グローバル・プラザ協同組合
李 尧	未来の種をまく	中国	非加熱性水産加工食品製造業	株式会社やまやコミュニケーションズ	協同組合福岡情報ビジネス
董 晓燕	銀髪一族	中国	工業包装	タニワ商事株式会社	東中国高速道利用協同組合
郭 言强	日本語の先生を通じて、日本を知る	中国	耕種農業	藤田植物園(藤田 善富)	CIN グリーンパートナーズ協同組合
バルキン ルエル ベノリオ	相模原市の桜まつり	フィリピン	塗装	株式会社三進商会	協同組合フレンドニッポン
余 业	伝えたいこと	中国	電子機器組立て	株式会社葉山電器製作所	FOKS 協同組合
刘 希凤	父親	中国	電子機器組立て	旭電器工業株式会社	ELC 事業協同組合
グエン ヴァン チュン	人のぬくもり	ベトナム	電気機器組立て	株式会社田原電機製作所	関東情報産業協同組合 第2国際部
ダン タイン ヴァン	人間という言葉の意味	ベトナム	耕種農業	ホクト株式会社	東西商工協同組合
李 晓雷	春の物語り	中国	印刷	株式会社アイカ	公益財団法人日中技能者交流センター
杨 秀果	私が日本人から学んだこと	中国	ニット製品製造	東光株式会社	徳島県アパレル縫製工業組合
邵 晓澜	日本料理が大好き	中国	プラスチック成形	サンユー精密株式会社	北陸対外事業協同組合
吴 山敏	太陽島	中国	印刷	株式会社グラフィック	オービーシー協同組合
牛 玲	得失	中国	電気機器組立て	株式会社高柳富士	三重資源再生研究協同組合
李 春吉	寒く感じなかった今年の冬	中国	電気機器組立て	株式会社日本アシスト	協同組合企業交流センター
董 玉坤	私とおじいさんの出会い	中国	印刷	株式会社アマサキ	オール電算協同組合
バエズ アーノルド ルセナラ	俺の戦い	フィリピン	溶接	有限会社村上技研	協同組合グローブ



## ハッピーワーキング

王 海 波  
WANG HAI BO

私が日本の会社に入社し、もう半年になります。私はこの仕事をするのがとても楽しく自分の理想の職を見つけた気がします。

私の主な仕事は、自動車のブレーキパイプなど鉄でできたパイプを金型に合わせ手で曲げる作業です。始めの頃は順調でなく、指先が慣れるまで痛さのあまり箸を持つのも一苦勞でした。仕事のペースもいくら頑張っても同僚に追い付きませんでした。入社二ヶ月後仕事に慣れ、指先ももはや痛くなくなり、人並みに仕事ができるようになってきました。

自分の国に居た時、妻と子の踊るダンスを見るのが好きでした。特に夏の夕方に広場に行き、妻と子が皆と一緒に広場ダンスを踊ることがあって、そのたび皆の元気で綺麗な姿に陶醉していました。

ある日突然、私は仕事にダンスとそのリズムを感じました。

なぜか？

仕事はダンスのような動きです。

私は曲げ治具の前で一曲げ二曲げ、足は右へ二歩、左へ二歩、足は知らないうちに温まり、両手も右に左にパイプを形にしながら空中で二回転、完成品を取り出し体は反転して次の材料を取り治具の前へ反転して続きます。

ファンタスティック！これはまさか！広場ダンスではないか！？

仕事はダンスのリズムのようです。

会社に響く機械の音はメロディで、皆のパイプを曲げる音はドラムのような音です。皆はこの優

雅なメロディの元で踊り、私は楽しさのあまりちょっとした疲れも感じません。

仕事は楽器演奏のようです。

一人一人が演奏家です。治具はピアノで、治具の可動部は鍵盤、手元のパイプは楽譜です。皆は心を合わせて素晴らしい曲を演奏しています。曲げ作業が上手で早い渡辺さんのピアノは、私から一番近く音が一番高いです。毎日渡辺さんのピアノがピピパバと響き、心が癒されます。

仕事はダンスのように楽しいです。

ですから、私は毎朝思わず会社へ急ぎます。皆に準備を促すように一人一人に大きな声で挨拶をして、今日の上演を待ちます。毎朝仕事の始めはリーダーでベテランの小西さんと二人同じ治具での作業です。小西さんは動きも早く激しいダンスを踊ります。一緒にダンスする事で、その上手さ、素晴らしさを感じて、私もリズムに合わせて楽しく踊ります。

私は毎日この大きな舞台の上で、音楽とダンスに陶醉しています。だから時間が過ぎるのを忘れる程です。仕事に夢中になっていると突然、社長が私の肩を叩き、「まだ帰らないの？」と言いました。時計を見ると退勤時間が過ぎていました。私は笑いながら「もうこんな時間か、それでは一緒に帰りましょうか。」と答えました。

ワーキングがハッピーです。それは素晴らしい事だと私は思います。

# 受賞の喜び



王 海波

国 籍 中国  
職 種 自動車部品組立て製造  
実習実施機関 中野工業株式会社  
監 理 団 体 静岡県経友会事業協同組合

今回、最優秀賞を頂いて、非常に光栄に思っています。まず、この素晴らしい交流機会を提供してくれた JITCO に心より感謝いたします。そして、会社と監理団体の静岡県経友会及び国内会社の皆様、こんないい仕事に従事させていただいて、本当にありがとうございます。

最初受賞した事を知った時、非常に意外でした。私は中野工業社員の日常の仕事の内容をダンスに例えて、描きました。本当のダンサーは中野工業社員の皆さんです。彼たちの、やる気や精神が私を感動させました。そんな職場の雰囲気の中で、この作文が出来ました。ですから、JITCO の最優秀賞を頂いて、私にとっては栄光の極みです。

入社してから、そろそろ1年になります。毎日旺盛な情熱をもって働くのは楽しいです。同僚たちと仲良くなって、日本の企業文化がだんだん分かってきました。

中野工業は広い海のように、私たち社員はその海の波しぶきのようです。波しぶきは海の美しさに自信を感じ、海の壮観をもって誇りを感じます。

最後になりますが、JITCO と中野工業社員の皆様、本当にありがとうございました。



## 「真の品質」

周 健  
ZHOU JIAN

日本へ来てからいつの間にか8ヶ月が経ちました。この8ヶ月間の実習を通じて多くの事を学ぶ度に、自分が生まれ変わってきたように感じます。今は実習作業も日本語も少しずつですが、上手になって来たと思います。

日本へ来る前、私はこのような疑問を持っていました。「どうして日本製品は中国製品よりも値段が高いんだろう？」…こんな疑問を抱いて私は日本へ来たのです。

企業に配属されてから私は送風機の塗装を実習するようになりました。実習が始まったばかりの頃、先輩は私に注意しました。「塗装する時、膜厚を…（膜厚は塗料の厚さのことです）膜厚を常に一定に保たないといけないよ。簡単そうに見えるけど、失敗しやすいからよく確認しなさい。」…「膜厚う？そんなものお客様は知らないはずだし、知らないものをそこまでこだわる必要もないでしょう」と私は思いました。

ある日現場のリーダーは私を呼びました。リーダーは計測器を握っていました。彼は私が大きなミスをしたこと、送風機の表面の膜厚が薄すぎることを伝えてこう言ったのです。

「企業にとって品質は命だ！君のやり方は企業の命を殺す！」「企業の命を殺す」「命を殺す」…怒鳴られたわけでもないのに、その言葉は私の耳の中でずっとこだましました。不良品を出すことによる一番の大きな損失は時間や原材料

の無駄遣いではなく、お客様の信頼を失うことだったのです。信頼を失った企業に存続の道はありません。

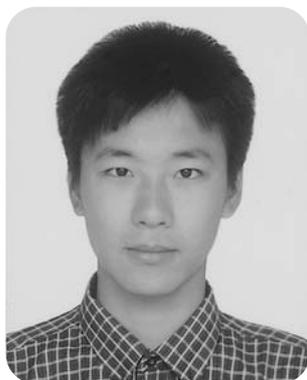
企業にとって品質は命だとリーダーは教えてくれました。しかし、私は工場で働く皆さんの真剣な表情にそれ以上の何かを感じました。その後、彼らを注意深く観察してきた私はある結論に至りました。品質は企業だけではなく、お客様の命も守るのだ！なぜなら、私たちが作った製品の故障や不具合が原因でお客様を危険な目にあわせてしまうかも知れないからです。お客様を大切に思っているからこそ、日本製の品質の高さは世界でも高く評価されるようになったのだと思います。

私なりに品質についてこのように考えるようになってからというもの、同僚の真剣なまなざしの理由も、毎朝朝礼で読む品質方針の意味も、そして日本製品がどうして中国製品より高いのか、その理由さえもわかった気がしました。

どうして高いのか？それは日本製品の原材料には特別なもの、“お客様を想う心”が入っているからだと思います。

皆さんにとって、品質とは何ですか？

## 受賞の喜び



周 健

国 籍 中国  
職 種 塗装  
実習実施機関 テラル株式会社  
監 理 団 体 西日本海外業務支援協同組合

今回の最優秀賞受賞は私にとって大きな意味のあることです。夢を実現するために多くの目標を持って来日したものの、挫折により疑心暗鬼になった時期もありました。しかしこの度、最優秀賞をいただき、また今年7月に受験した日本語能力試験N1にも合格できたことで、これまで自分がしてきた努力は無駄ではなかったと自信を取り戻すことができました。

日本での実習を選択したことにより、今後の私の人生は一層素晴らしいものになると信じています。そのためには相応の努力が必要です。受賞に驕ることなく、謙虚な気持ちで残り半分となった実習に向かいたいと思います。

最後になりましたが、この最優秀賞は私一人のものではありません。職場のリーダーをはじめ各指導員の皆様方、日頃から励まし合っている同胞たち、そして私を支え続けてくれている家族、全員で勝ち取った成果だと思っています。私をご指導してくださっている関係者の皆様、本当にありがとうございます。



## アッサリとした味

向 晓 庆  
XIANG XIAO QING

私は、日本に来る前に、国で日本語を学びました。「あいうえお」から始まった授業は初歩的な挨拶へ、語彙、文法、作文、読解、聴解と次第に難しくなっていました。

その中で一番難しかったのは擬態語、擬声語、擬音語です。(日本人の先生はこれらを「オノマトペ」と言うので教えてください)

日本に来て十か月ほど経った今でも、オノマトペは苦手です。

なぜ星は「キラキラ」で、太陽は「ギラギラ」と輝き、小川が「サラサラ」で、大河が「ゴウゴウ」と流れると言うのか、私には分かりませんでした。

ある日、日本人の先生が「コロコロ」と「ゴロゴロ」と黒板に書いて「小石が転がる音はどちらかな？」と聞いた時に、私は「コロコロ」と答えました。先生は「ピンポン！正解！良かったですね」と褒めてくれて、「どうして分かりましたか？」と聞きました。私が「なんとなく、そう思いました」と答えたところ、先生は「そうなんです。それを語感と言います。オノマトペは日本人の語感による表現なので、辞書の説明ではあまり分かりません。日本のオノマトペは何万とありますが、一つ一つ覚えるしかありません。」と言いました。「ヨチヨチ、ノロノロ、スタスタ」歩く、「ワーワー、ギャーギャー、シクシク」泣く、など、先生が色々なオノマ

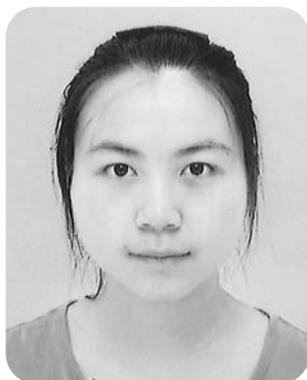
トペを身振り手振りで説明してくれたので、その違いがだいたい分かるようになりました。

しかし、日本料理の話がでた時に「サッパリとした味」とは、どんな味が全く分かりませんでした。(私の故郷はほぼ全てに唐辛子を使う辛味がベースです。)それが分かったのは、日本の和食レストランで日本人の恩師と食事をした時です。恩師が「これを食べてごらん。これがサッパリとした味です。」と、胡瓜とワカメの酢の物の小鉢を私に勧めてくれたのです。次に、冷やしソーメンを食べた時に「サッパリとした味ですね。」と私が言ったら、「ピンポン！」と恩師は笑いました。

「アッサリ」とした味と言うと白身の刺身にも挑戦してみました。「生の魚」と聞いていたので、そんなにサッパリした味で美味しい物が食べられるのか、と不思議に思っていたのですが、お皿にきれいに盛り付けられた刺身はまるでケーキのようでした。おそろおそろ口にする、意外にも「アッサリ、サッパリ」した味で美味しかったです。

毎日の仕事は楽ではありませんが、日本での生活は「百聞は一見に如かず」の毎日で、刺激的で楽しいです。これからも、色々な体験をし、日本料理を楽しみながら、正しく「オノマトペ」を使えるように日本語の力を伸ばしていきたいと思っています。

## 受賞の喜び



向 晓庆

国 籍 中国  
職 種 電子機器組立て  
実習実施機関 株式会社エヌビーシー  
監 理 団 体 公益財団法人日中技能者交流センター

この度は、受賞することができ、大変うれしく、また光栄に思っております。受賞の知らせを耳にした時は「まじ！ウッソー」と驚きの方が先でした。次に胸がドキドキと高鳴り、嬉しさで胸が一杯になりました。

訪日前は、長年の夢が叶（かな）う喜びが半分、異国の地で生活することへの不安が半分でした。確かに、生活面や仕事で困ったこともありました。しかし、この1年間、多くの親切的な日本人に触れ、多様な日本料理の美味しさが分かる舌になってきました。会社の親切な対応もあって、今や不安は消え、「日本に来て良かった」と心から思っています。

今回の受賞に当たり、一番感謝したいのは、これまで経済的にも精神的にも支えてくれた両親と、私をいつも励まし、「百聞は一見に如かず」と日本行きの背中を押して頂いた日本人の恩師です。

私と同じ実習生の皆さんは、これから、どんな困難があっても努力を続ければ必ず明るい未来が開けると信じます。私でさえ出来たのですから。

最後に、この素晴らしい賞を授与して下さった JITCO の皆さまに深く感謝いたします。この賞を糧（かて）に、これからも、仕事も生活も精一杯頑張っていきます。

どうも、ありがとうございました。



## 変化を生み出すチャンス

スニエガ カストル ジュニア レイエス  
SUNIEGA CASTOR JR. REYES

私が日本で実習を始めて二年以上がたった。残りは一年未満で、実習生としての命はそろそろ終わることとなり本当に悲しい。でも、悲しい部分があれば、嬉しい部分もある。嬉しい部分とは、三年ぶりに会えなかった家族や友達に会うことができる点だ。ワクワクしている。

実習生のチャンスは二度とない。実習生になれるのは人生で一度だけ。だからこそ、大事にして、楽しもう。実習生として、どうやって実習生時代を大事にして、楽しむようにするのか。この話を読めば、きっと「不幸な人々を助けること」に興味を持つようになるだろう。

不幸な人々を助けることはフィリピン人の性質である。それはフィリピン人であることを誇りに思っている主な理由の一つだ。私は貧しい家庭に育ったけど、貧しいことは恥ずかしいことではない。子供のとき、私の両親は働かないと、私達は食べていけなかった。そこで、私達が生きていくために、両親は夜でも昼みたいに関働かないといけなかった。貧困が私達に独立することを教えてくれた。そして、貧困は不幸な人々を助けることに導いてくれた。

私はフィリピンでは、不幸な人々を助けたことがなかった。今、自分がそれを経験しているということが信じられない。日本に来て、あるボランティアグループを知った。このグループはフィリピン人と日本人とアメリカ人のメン

バーで成り立っている。しかし、どんな方でも、歓迎されている。そして、このグループの主な活動は、毎週日曜日にホームレスの人々を支援することだ。私は日曜日が休みなので、そのグループにボランティアとしてたまに参加してきた。そのグループの中で、家族の一員になったように感じられたことで、私は実習生の一番の問題である「ホームシック」を克服することができた。それから、ボランティアに際しては、日本人とたくさん日本語でコミュニケーションを取って楽しかった。実習生はみんな、文法の間違いなどにとらわれず、友達との会話を楽しむべきだ。文法のことなんて、心配することはない。楽しみながら日本語でコミュニケーションを取っているうちに、色々なためになることを習えるし、日本語の実力も少しずつつくと思う。これが、実習生時代を、どうやって大事にして、楽しむのか、私の方法だ。

社会で地位にかかわらず、私達はお互いに助け合うことによって、大きな変化を生むことができる。いつやるの？今でしょ！

みなさん、もし不幸な人々を助けるチャンスがあったら、どうしますか？変化を生み出すチャンスを無視して、もったいないことをし続けますか？

自分の行動に責任を持とう！

## 受賞の喜び



スニエガ カストル ジュニア レイエス

国 籍 フィリピン  
職 種 電子機器組立て  
実習実施機関 株式会社京三製作所  
監 理 団 体 協同組合フレンドニッポン

この度は、幸運にも最優秀賞をいただき誠にありがとうございました。私が最優秀賞に選ばれるなんて予想だにしませんでした。なぜかという、フィリピンでもこんなに大きいコンクールで賞を受賞したことはなかったからです。

コンクールに応募した理由は賞のためじゃなくて、実習生として得たことについて皆さんに伝えるためです。皆さんご存知の通り、実習生が日本にいる理由は日本の技術を学ぶため、帰国してから習ったことを活かさないためです。実習生は、自分の国を支援する機会を与えられているのです。このチャンスを生かし、自国のより良い将来に向けての一步となるよう頑張りたいと思います。

「作文なんて書けないでしょ？」と言う人もいました。でも「やってみないことには、できるかできないか分からない」と思ってチャレンジしました。家族と仕事の仲間と友達は心から応援し、サポートをしてくれたので、良い作文を書き上げたいという気持ちと自信が高まりました。私を支えて下さった皆さん、本当にありがとうございます。

最後になりましたが、このような素晴らしい機会を与えて下さった、公益財団法人国際研修協力機構の皆様に心より感謝を申し上げます。



## 心の桜

刘 文 宛  
LIU WEN WAN

今年の桜は例年より少し遅れて咲きました。私が日本で満開の桜の美しさを心から楽しむことができたのは、今年が最初で最後です。

私の会社の隣に日輪寺というお寺があります。そのお寺には樹齢が250年以上にもなる大きな枝垂桜があります。遠くから見ても立派ですが、私はこの木の幹の方から周りの枝葉を見るのが好きです。私の周り一面が緑のカーテンで包まれ気持ちがよいからです。私は6月に来日したので、この桜の木が満開になるのを早く見たいと思っていました。

ところが、あと1か月ほどで桜の花が咲くという時にあの大地震が発生しました。中国でも大きく報道されたことで家族はとても心配しました。「危険だからすぐに帰って来て」と私を懸命に説得しました。社長さんも一時帰国を勧めてくれたので、実習生全員は一旦中国へ帰ることにしました。翌朝、私は社員のおばちゃん達と手をぎゅっと握り合い、「大丈夫、私は桜が咲く頃には必ず戻ってくるから」と泣きながら約束しました。

私は中国に帰ってからも日本での約束を忘れませんでした。数週間後、私は両親に日本に戻りたいと打ち明けました。母はすぐに猛反対しました。父も理由を聞いた後「約束は人生の中でとても大切だ。でもわざわざ危険な所に戻ったら死んでしまうぞ。よく考えなさい。」と言いました。父の目には涙が溢れていました。数日後、私は家族と別れる時、「お父さん、ごめんなさい。絶対無事に帰るから待っててね。」と、

何度も心の中で叫びました。私は再び福島に戻り、会社のおばちゃん達との約束を果たすことはできました。でも、残念なことにお寺の桜は散ったあとでした。

それから1年後、お寺の桜が満開を迎えたある夜、家族から一本の電話をもらいました。それは、最近体調を崩していた父が亡くなったという知らせでした。私は父の死を信じたくありません。大声で泣き叫びながら寮を飛び出しました。無意識のうちに暗い墓地の中を桜の木の方へ向かって走っていました。そして、満開の桜の下で思い切り泣き続けました。泣くのに疲れ我に返った時、私は幹に近づき桜の木を抱きしめたくくなりました。両手を広げて静かに木の幹に触れてみると、なぜか心が少しずつ落ち着いてきました。子供の頃からの父との懐かしい思い出がよみがえり、父の声が聞こえたような気がしました。

私は以前テレビで「奇跡の一本松」を知りました。巨大津波が松林を襲っても一本だけ倒れずに奇跡的に残り、人々に勇気と感動を与えた松の木です。私はお寺の桜の木が同じような存在に思えました。それは、この桜の木はいつも私の心を支えてくれて、私を元気づけてくれたからです。日本で三年目の春を迎え、満開の桜を初めてじっくりと見た時、この桜の木は、私の「心の桜」だったのだと思いました。帰国しても私は心の桜を忘れません。天国にいる父と同じように遠くの空から私を見守っていてほしいと思っています。

# 受賞の喜び



刘 文苑

国 籍 中国  
職 種 婦人子供服製造  
実習実施機関 古宮縫製株式会社  
監 理 団 体 PNJ 事業協同組合

まさか！私の作文が優秀賞になったことを聞いたときびっくりしました。

日本に来て色々なことがあったので、この気持ちを全て書きたいと思ったことが、作文を書こうと思ったきっかけでした。自信など全然なかったので本当に思いがけないことでした。そしてこの受賞は帰国後の私にとって大きなプレゼントになりました。

この受賞は私一人の力ではありません。会社の皆さん、組合の皆さん、実習生の皆さんと、多くの人達に支えてもらったおかげです。心から感謝致します。

そしてこのような賞を与えてくださった審査員の皆様、本当に有難うございました。今回、表彰式には出席できずに残念ですが、受賞した喜びはこれからの私にとって大きな支えになると思います。

これからもこの気持ちを忘れないで頑張りたいと思います。



## 笑顔が何より

孫 麗 芳  
SUN LI FANG

私はスポーツや料理が大好きでした。そして料理は得意なことのひとつでした。友達と一緒に時は笑顔で人一倍大きな声で「ハーハーハ」と笑ってたと思います。昨年10月に夢を抱いて日本に来ました。三年間の勉強を終えたら、愛する人と出会い、結婚して子供を育てて、たくさんの野菜を植えて料理をして幸せに過ごそうと夢を見ていました。

でも私の夢が破れ、もう笑うこともないような事故にあったのです。実習中に機械に手を巻きこまれたのです。事故の日に手術して、午後に目が覚めましたが、右手で左手を触ってもないのです。突然涙が流れ出て止まらなくなりました。もう好きなことは全部出来なくなると思ったのです。

神様はなぜこんな辛いことを私にくれたの？両親にはどう伝えるの？これからの人生に絶望しました。そんなとき、目にしたのが担任の看護師さんです。私よりちょっと年上みたいです。彼女は優しい笑顔で私の手を握って「今どうですか？痛いんですよね。大丈夫？」、「お姉さんの笑顔可愛いです。怪我した私はこれから笑顔がなくなると思います」と私は泣きながら言いました。「そんなことはないです。安心して下さい。頑張っってね」と言いながら彼女は私の手を固く握りました。彼女の笑顔を見て心が温かくなりました。

「五体不満足」、組合のお姉さんが読んでくれ

た本です。作者乙武さんの写真が本にあります。車椅子の上に彼は両手がなく両足もない。でも甘い笑顔を持っています。私は本を読んでとても感動しました。彼はサッカーが出来るし、歩くことも出るし、マラソンも出来るし何でも出来るのです。本当に不思議でした。彼は強い人です。幼児のときから大学まで、乙武さんには色々な困ったことが一杯あったと思います。本を読んで最後のことは「障害は不便である。しかし不幸ではない」と。乙武さんの笑顔が何よりです。私は言うことばがない、ただ敬服するだけです。

病院で先生、看護師さん、患者のみなさんにやさしく親切に、色々とお世話になりました。心が救われ気持ちもよくなり笑顔が多くなりました。よく考えてみると、人間の一生は辛いこと、苦しいこと、悲しいことが一杯あります。人生と天気は同じだと思います。曇り、雷雨、強い風と色々あります。でも雨が降った後には晴れて虹が出来ます。虹は空の笑顔と思いました。

今は病院でリハビリ中です。日本語を勉強しています。自分の未来の、自分の出来ることを見つめるために頑張っています。私は絶対に笑顔を持って未来へ。

笑顔が何より、笑顔は私の一生の大事な宝物です。

# 受賞の喜び



孙 丽芳

国 籍 中国  
職 種 建築大工  
実習実施機関 有限会社サンキョウ  
監 理 団 体 宮崎ウッド事業協同組合

私は作文を受賞できることが思っていませんでした。あまり自信を持っていなかったの  
で。今回、受賞してもらったのは私にとって大きな激励され、とても嬉しかったです。

私には色々な方が助けてくれた組合の先生達や会社の方、本当にありがとうございました。  
日本で短い間にいろんなひとと出会いました。泣いたとき涙をふいてくれたひと、悲しいと  
き抱いてくれたひと、みなさま感謝しています。私の第二人生で出会ったひとの笑顔、優  
しさ、親切、一生を忘れません。

中国に帰っても日本語を勉強し続けて、日本語の先生になりたいと思っています。人生の  
みちのり、長くても厳しくても、自分の心を勝って自信を持って一步一步に頑張っていま  
す。

事故は“不幸”であったけれど、“不”幸せではありません。幸せなことが絶対たくさ  
んをつかんで、楽しい人生を過ごしたいと考えています。



## 製品に夢を託して

楊 洋  
YANG YANG

昨年の爽やかな秋に私は技能実習生として、日本にやって来ました。日本での生活は私にとって、新たなスタートになりますから、仕事を通じて、日本の先進技術を身につけ、立派な製品を作り、そして、その製品を世界の人々に使っていただき、その喜びと感動をみんなで分け合うのが昔からの夢です。

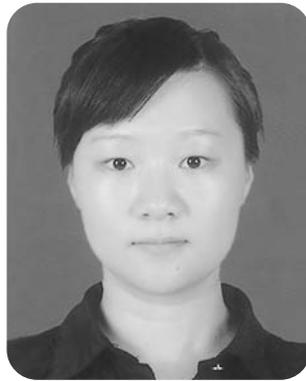
うれしさと憧れを持って、ライン作業に入りました。初めて仕事する私は慌ててしまい、頭の中が真っ白になりました。そして、短気な性格の私はスピードを上げることばかり考えてしまい、ある日またも治具の使い方の間違いでたくさん不良品が発生しました。当時、私は自分の作業ミスだと思わず過信して、工具のせいだ不良が出たと主張しました。数日後不良発生原因が判明し、自分の工具の使い方に関係があった事に気付きました。しかし、恥かしくなり、上司と目を合わせる事もできませんでした。その様子に気付いた上司は「今後注意して作業をすれば大丈夫だよ。」と優しく言ってくれました。その瞬間、心が暖かくなり涙が出てしまいました。上司は笑いながら、私に「何事も、始めは慣れないものだ。続ける中で様々なものを体験し、いつか慣れてこつがわかる日が来る。」と言ってくれました。その言葉が私にとって、仕事を続ける支えとなりました。後日、上司に以前作業ミスとあやまると、上司は私に「あなたが作った製品は単なる任務の終了ではなく、使う人の笑顔になるようなものを作ること

が大事だ。」と言ってくれました、その言葉にとっても感動しました。仕事は自分で想像していたような簡単なものではなく、自分のやり続ける気持ちや上司の励まし、みんなの寛容さが混ざり合ったものです。だから、私は合格した製品を見る度、誇りに感じます。私の努力の結晶であり成長の証だからです。熱心に製品を完成させた時は祝福も一緒に送り出して、使う人の喜びが伴うものだとして強く感じます。

最近、中日関係が悪化し、一部の中国人は日本製品をボイコットしています。特に日系自動車は壊されたり、燃やされたりしていました。私は一人の中国人として、とても悲しいです。自動車部品メーカーで働く自分にとって、まるで自分が送った祝福が壊されたみたいで、日本に来てから多くの方が親切にしてくれて、とても感謝しています。私たちは理性をなくし、歴史的な事だけを見てはいけません。過去の事は反省し、中日両国でもっと技術面、文化、民間の交流が必要だと思っています。私たち実習生が日中両国の架け橋となって、日中関係の改善に役立つ仕事をするのが大事だと考えています。

今後、帰国したら、自分が実際日本で学んだ事、感じた事をより多くの人に伝え、祝福が溶け込んだ製品を通して、私の心配りと努力を皆が感じられるとよいです。皆がどんな理由でも、他人の労働成果を尊重する事を願います。

## 受賞の喜び



楊 洋

国 籍 中国  
職 種 電子機器組立て  
実習実施機関 株式会社ミックコントラクト  
サービス  
監 理 団 体 エコノ協同組合

私は今回の外国人技能実習生日本語作文コンクール優秀賞を獲得した。私とても嬉しいです、優秀賞になるとは思わなかった。まず、公益財団法人国際研修協力機構が私に鍛える機会をいただくのは誠に感謝します。特に私の代表作品の肯定です。日本に来た後に感じた日本人の友好的で情熱、また同時に体感としての生活環境と人文の習慣で、私は成長し、多くのもの習って、日本語能力も向上し、それが大幅に成長しました。私は自信を持って、私は引き続き努力する。私は日本研修の旅であたらしい未来を期待しています。



## お父さんへの手紙です

グエン ホン ゴック  
NGUYEN HONG NGOC

あなたの娘のゴックです。

お父さんがいる所は会いに行くことも電話もできない所です。夢の中でしかお父さんに会えないからお父さんに話したいときはいつも日記を書きます。でも今回は手紙を書くことにします。お父さんに受け取ってもらいたいです。

子供の時に私はお母さんに「お父さんは何が好きでしたか」とよく聞きました。お母さんはいつも笑って「お父さんは家族の中でゴックが一番かわいかった、いつも笑顔で幸せになって欲しかった。」私はそれを聞いてとてもうれしかったです。

お父さんありがとうございました。お父さんは私をいつも心配してくれましたね。お父さんは亡くなったとき私はまだ子供でした。お父さんを何も手伝えませんでした。お父さんと遊んだり話すチャンスがありませんでした私はお父さんのことを何も覚えていませんがいつもお父さんのことを聞くと私の心は温かくなります。お父さんが元気なときは家族はとても幸せでした。短い時間でしたがその思い出は家族の心の支えです。お母さんは特に頑張ってきました。お父さんのかわりに一人で頑張っていて、たとえ大変でも顔に出さないで私たちを育ててくれました。お父さん、お母さんはいい妻でいい母で素晴らしいですね。

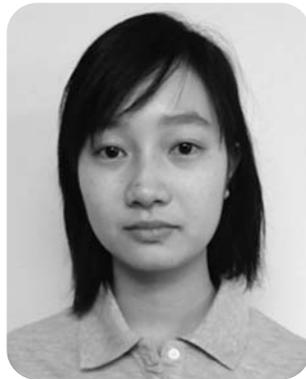
私はもう二十歳になりました。日本で働いて

います。お父さんは花が好きですか？ 今働いている会社は花を作っています。とてもきれいな会社です。毎日私は会社の人といっしょに頑張ってきれいな花を作っています。大変なときもありますが自分の力で一生けんめい働いて家族を支えています。とてもうれしいです。

最初日本に来たとき日本語と生活が上手ではありませんでした。でも IPM の人たちに日本のことと日本語をたくさん教えてもらいました。会社の社長さんと専務さんと農場の人たちはとても優しくしてくれました。私のことをいろいろきにかけてくれています。私はとてもかんしゃしています。日本に来て良かったと思います。楽しいこともさみしいこともありますが一番大切なことは自分でいろんなことを勉強してだんだん成長して自分の経験にすることです。日本にいるうちに自分の目標を目指して頑張ります。いろいろなことを見つけて勉強したいです。日本語と仕事が上手になりたいです。お父さんはおうえんしてくださいね。

お父さんは私のそばにいないけれどいつも私の誇りです。私が大きくなるまで待っていてくれれば良かったね。でもできません。大切な人はずっとそばにいられないので元気なうちにおんがえししたいです。前向きに進んで家族を守りたいです。お父さん天国で安心して見守ってください。

## 受賞の喜び



グエン ホン ゴック

国 籍 ベトナム  
職 種 耕種農業  
実習実施機関 株式会社キャラック  
監 理 団 体 公益財団法人国際労務管理財団

私はベトナムから日本に来て1年8月経ちました。はじめのうちは日本語があまりとくいではありませんでした。なので今回、このコンテストに挑戦することが決まったとき最初は自信もなくゆうしょうすることは考えていませんでした。ベトナム語でも作文は苦手なのにそれを日本語で書くのはもっと難しいと思いました。しかし、本を読んだりいろいろな人にアドバイスをもらったりして何度も書き直して完成させました。会社の方々と友達が応援してくれました。私はとてもかんしゃしています。どうもありがとうございました。父に対する思いを込めて書いたこの作文がゆうしょうしたのでとても嬉しかったと同時にとてもおどろきました。これからももっと頑張っていこうと思います。皆さん、日本にせっかく来ていたのでいろいろなことにチャレンジして欲しいと思います。どうもありがとうございました。



## 責任感

刘 延波

LIU YAN BO

世界では日本の製品が優れていることがよく知られています。自分が日本の製品を買えば自然と満足な気持ちになります。Made In Japanはいい製品を象徴しています。なぜ、日本の製品は世界で名声を得られているのか、そういうことを聞かれたらほとんどの実習生はわかっていないと思います。僕も日本に来てからだんだんわかるようになりました。それは「責任感」です。日本ではその「責任感」をもって仕事をしているからだと思います。

2011年9月30日、何もわからないまま、高田機工の実習生として日本に来ました。高田機工では管理者から作業員まで、その「責任感」をもって品質の高い製品を作っていることがわかりました。

2012年7月の事でした。今でもしっかり覚えています。B工場でダイヤフラムの溶接をしていた時です。気温が高く大変蒸し暑い日があり、扇風機を使って作業をしていると、工場長がパトロールに来ました。工場長に呼ばれて「扇風機を使って溶接してはあかん、ブローホールが出やすいのがわかるでしょう」と言ってくれました、平素から優しい工場長に突然こんな厳しい口調でしかられて、大変残念な思いをしました。仕事を終わってそのことを寮長さんに言いました。寮長さんは聞いて笑いました。「延波君、ブローホールがなかなか出ない

と言っても出るときもあるでしょう。そうなら不良品になります。もしあなたが顧客だったらそんな不良品を見たら工場長にどう言います。また会社に対する信頼はなくなります。もっと「責任感」をもって仕事をするのが大事で、それを覚えておいてね」と言ってくれました。

昨年の夏に情報ベンチャーの行事で大蔵海岸でバーベキューをしました。そこでわが社が製作した世界最長の吊橋の明石海峡大橋を見ることができました。わが社の従業員が自分の「責任感」を持って真剣に取り組んだ結果、見事に工事が完成しました。いつか本橋を見に行きたいと思っていましたが、大蔵海岸で実物を見た時、その美しい姿にうっとりし感激しました。その吊橋を製作した会社で自分が実習していることを思うと、言葉で言い表せない誇りを感じました。

わが社の工場では至るところに「品質確保は会社の責任」のポスターをよく見かけます。今では本当の意味がわかりました。責任と言えば「させられる」という受け身のものではなく、自分が「責任感」を持って行動するという積極的な姿勢が必要なのです。日本でその「責任感」を会得して中国に帰れば、何をやっても人生のプラスになると思います。

明石海峡大橋の美しい姿と日本で学んだ「責任感」は決して忘れることはありません。私の大きな財産となりました。

国	籍	中国
職	種	溶接
実習実施機関		高田機工株式会社
監理団体		情報ベンチャー協同組合



## 沢庵から日本人を覗いてみよう

朱 小 斌  
ZHU XIAO BIN

今年の初め、日本人の家で新年会が私も招待され参加しました。その家の奥さんに私は料理をすることが好きだと話し、お手伝いをさせていただきました。キッチンに入ると「朱さん、沢庵を切ってもらっていい」と奥さんに頼まれました。私は包丁使いが得意なので出来るだけ薄く切り始めました。

沢庵を一本切りました時、そばで見ていた奥さんを「朱さん、沢庵は一枚小指くらいの厚さで切ってください。」と言われました。

「え～え？はい、わかりました。」といっぱい疑問を持って返事をしました。

「どうして？薄く切ってきれいじゃないか。個人の習慣？頑固な人…」と思いましたが、言われるとおりに厚く切りました。そして薄いのと厚く切ったものを二つのお皿へ分けて皆に出しました。結局、厚いほうの沢庵はほとんど食べられ、薄いほうは一枚だけ取られました。

「なぜ？」と思いながら、奥さんに「どうしてみんな薄い沢庵を食べないのですか、同じ大根ですよ。」と聞きました。

「同じですけど、味が違いますよ。朱さん食べてみて」と奥さんが微笑みながら言いました。

皿から一枚厚いのをとって口の中へ入れました。ぷーと水分がいっぱい出て、バリバリと感じ、味が口中に広がっていきました。次に薄いのはパリパリ感がありますけれど、水分がなく

漬物の味を薄く感じました。

「それに、厚いのは箸で取りやすい」と奥さんがまた言いました。「やさしいなあ～」とついこの一言が私の口から出ていました。

「へえ？ありがとう」と奥さんが不思議そうな顔で言いました。私。「……」

人も、味も、どちらもやさしい。奥さんは頑固だなんて、私は勘違いをしていました。この何十秒か前までは日本人はずっと頑固だと思っていたのですが、一瞬で日本人の印象が変わりました。私は沢庵の厚さがおいしさに影響することまで考えていませんでした。そこまで工夫している奥さんは普通の家庭の主婦です。奥さんは皆においしいものを食べさせたいだけ、料理の腕を自慢して見せるためではありません。日本人の中で培われてきた、おもてなしの心です。これからも、奥さんは厚みのある沢庵を変わず作ると思います。

「小指くらい厚さで切ってください」という話は私の中で鐘の余韻のように響いています。ただ一本の大根から染み出した日本人の優しさと真面目さを感じました。たった一切れの沢庵ですが、些細なことまで人へ気配りが出来る、やさしい味が隠されていました。

国	籍	中国
職	種	铸造
実習実施機関		株式会社老子製作所
監理団体		協同組合 CEO



## 職人さんと仕事をして

沈 福 娟  
SHEN FU JUAN

「サッ、サクッ、ザクッ」という一定のリズムで聞こえる心地よい音。工場に充満した白い湯気の中で、数人の従業員が手作業で鰹を切り分けています。毎日の早朝の光景です。

社員二〇名ほどのこの会社では「鰹なまりぶし」というものを製造しています。「鰹なまりぶし」とは焼津市に伝わる伝統的な特産品です。鰹の頭部、内臓を取り除き茹でてから骨、鱗を取り、直火でスモークした、江戸時代から伝わる食品です。

私は初めて仕事をした時、若い人達に混ざり白髪の老人が黙々と作業をしていました。名前は戸塚さんと言い、鰹に関する仕事をして六〇年あまり、年齢は七二歳になるそうです。

作業する戸塚さんは流れるような包丁さばきで魚を切り分けています。そして周りの人も、事あるごとに戸塚さんに意見を求めます。包丁の技術はもちろんのこと、直火で燻す作業はその日の天気、気温によって炎の強さが変わります。など、いろいろなことを戸塚さんに教えてもらいながら仕事をしていきます。

入社して間もない時に工場長に「うちの会社の職人さんだよ」と、説明を受けました。「年齢の高い人のことを職人さんと言うのかな」と、その時の私はあまり深く考えませんでした。一連の動きを見て「職人」と言う言葉の意味を考えるようになりました。

職人という言葉調べると「熟練した技術によって、手作業でものづくりを行うことを職業とする人」とありました。中国にも「刀削麵職人」と言う人がいます。職人がのばす前の麵の塊を包丁を使って鍋に直接削り入れて作る麵料理です。見とれてしまう見事な包丁さばきと同じ感覚を感じました。工場にはいろいろな機械もありますが、それはあくまでも職人さんを補助するものでしかありません。大事な部分は積み重ねた経験による技と感で出来あがる製品がより良いものになっていくのです。近代化された日本の製造業を想像していた私には手作業が多い仕事はとても意外な驚きでした。

効率を優先するあまり機械化は避けられないことだし、時代の流れかもしれませんが、この手作業でしかできない「職人のものづくり」は受け継いでいかなければなりません。私の研修期間はたった三年間です。もちろん同じ技を完璧に覚えることは難しいし、ここで覚えたことが将来すぐに役に立つとは思いませんが、職人という言葉のを忘れずにひとつのことを追求していきたいと感じました。

国	籍	中国
職	種	加熱性水産加工食品製造業
実習実施機関		株式会社カネヨ
監理団体		静岡県日中経済協同組合



## 初心を忘れずに

崔 美 荣  
CUI MEI RONG

私が日本に来てもう二年間が経ちました。後一年間の実習が終わったら、自分はどのようになっているのか？先輩たちのように、いろんなことが変わるのか考えていました。

先輩たちの帰国の送別会で、部長は先輩たちへ若くして日本へ来ましたが、明るい性格で、仕事をしながらいろんなことを経験して成長し大人になったと言われました。その言葉を聞いて、確かにそうだと思います。日本での三年間の経験で、先輩たちはだんだん変わっていききました。

二年前、大学卒業したばかりの私は日本語の勉強を続けたいと思いました。留学したらお金がかなりかかるので働いてでもいいからどうしても日本へ行きたいと友達に相談しました。

「中国で日本語の勉強を続ければいいじゃないか？」「中国で日本語の先生として仕事をすればいいじゃないか」と言われました。確かに友達の言う通り、中国でも日本語の勉強はできるけど、日本語の勉強をただ教科書での言葉と文章の勉強だけでなく、日本の文化や習慣や考え方を学びたい。私が日本へ行き、日本人とコミュニケーションをとらないと身につけることができないと思いました。だから、中国でしていた仕事を辞めて日本へ行くことを決めました。

初めて会社へ来た時に部長から「初心忘れず

に」という言葉が書いてある紙をもらいました。寮に帰るとこの紙を壁に貼らずずっと心の中に刻んでいました。JITCO から届く雑誌にも「初心忘るべからず」という諺が書いてありました。人は年齢や顔や性格など、いろんなことが時間と共にだんだん変わります。でも初心を忘れずに、仕事場でコミュニケーションをとりながら毎日遅くまで働いています。夏は作業服が汗でびしょびしょになり、冬は作業服と上着を着ていても寒さを感じます。でも後悔したことはありません。だって自分の決意を裏切ることには一番悔しいことだと思います。決意を裏切ることができないからこそ、日本語のレベルをあげるために日本語のテストにチャレンジし認定書ももらいました。でも仕事をしている時に失敗することもありました。リーダーに「認定書を取ったのに何でうまく話せないの」といわれたこともあります。その時は本当にショックでした。まさか私の決意が間違ったの？友達の言う通りに中国で日本語の先生をしていればよかったのかと今までのことが不安になりました。でも、あの紙に「初心忘れずに」の言葉を思い出す度に諦めることができないと呟きました。日本語を身につけるために中国での仕事を辞め、友達の反対を聞かずにいまさら諦めるのは本当に悔しいし、私は負けません。困難を乗り越えてチャレンジしなければなりません！

そのために来年の五月帰国までの後一年間は、初心を忘れず、一步ずつ進んでいこうと私は今、改めて感じています。

国	籍	中国
職	種	プラスチック成形
実習実施機関		株式会社トーユー
監理団体		ティー・アイ・シー協同組合



## 優良賞

### 愛のむち

林 肖 麗

LIN XIAO LI

時間が過ぎるのは早いです。三年間の研修生活はあと残り1年間ぐらいになりました。研修を始めて、本当に色々な困難と試練がありました。今でも思い出して悔しいこと、辛いことが沢山あります。勿論、嬉しいこと、幸せなこともあります。

私の会社は精密な部品の製造業なので、各方面に厳格です。会社の課長はとても厳しい人です。研修センターにいる時、組合の先生から聞いていました。日本語が上手く聞きとれませんので、課長からの指示を聞き間違えて、ミスを起こした事が何回もありました。同じミスを繰り返して、厳しく叱られました。何故かと詰問されます。「努力をしないのなら、中国に帰れ」とも言われた事もあります。その時、課長は私のことが嫌いと思いました。何度も何度も私を叱り、褒められることは1度もなかったです。どうすればいいか、自分でも分からなくなりました。日本語と仕事について、自信を失いました。そんなある日、課長は私の日記に書いた「林さん、強くなったね、目が変わったよ。もう安心。ずっと心配していたよ。頑張ろうね。」この言葉を聞いて、本当に嬉しかったです。課長は私の努力することを見ていてくれたのだと思いました。だから、もう1度頑張る自信ができました。

なぜ課長の指導が厳しいか、自分はよく考え

ることがありました。ずっと理解が出来ません。ある日、課長は突然言いました。「貴女がお買い物に行き、買った商品が不良だったら、どう感じますか？」そうです。誰でも悪い物を買いたくないです。お客様も同じ様に感じるでしょう。この時、課長の指導が厳しいのが少し理解が出来ました。お客様の立場になって考える事、行動することが大切だからです。

実は課長は皆に厳しい時、言うに言われない苦悩があります。「私は厳しくする時、覚悟があります。こんな厳しくしたら、皆に嫌われてしまうとか、そんな中途半端な考えはありません。でもこんなに厳しくても、結果的に皆は、ちゃんとしてきてくれるので、本当に感謝しています。」と日記のこの言葉を見て、悔しい思いと感動の思いで、涙が止まらなかったです。本当に感動しています。そして、課長の厳しい教育のお蔭で、私は人として成長することが出来ました。課長から習った経験は、はかり知れないほどの価値があります。

中国のことわざで、「剣鋒研磨から、梅の花の香りは、厳しい寒さが出てくる」「玉も磨かなければならない、人は勉強しなければ知識がない」とあります。成長の上で、自分を磨く人に出会うことができ、嬉しく思います。自分を磨いてくれた人こそ、自分を愛する人です。

日本に来て良かった。課長に会えて本当に良かったと思います。

国	籍	中国
職	種	プラスチック成形
実習実施機関		サンユー精密株式会社
監理団体		北陸対外事業協同組合



## 応援者

董 媛 美  
DONG YUAN MEI

12月9日、日曜日、奈良。一夜の風雪は初冬の寒さを運んできました。

私たちの目的地は奈良公園－会社主催の健康ウォーキングのメインコースです。ウォーキングを始めて暫く歩いたら、奈良ならではの風景が段々冬の寒さを忘れさせてくれました。奈良を代表する数多くの文化遺産、美しい大自然と至る所にいるかわいい鹿ちゃん……、今日はきっといい旅になりそうだと思っていました。春日大社に向かってゆったりと散歩する途中、太鼓の演奏と絶えない声援が遠方から耳に入りました。周りに尋ねてみると、今日は例年の奈良マラソンだそうです。

マラソンのコースは熱気が溢れていました。もちろん、この熱気をもたらしたのは走るランナーたちだけではなく、沿道で大きな声援を送り続ける応援者たちも欠かせない存在でした。「頑張れ！もう少しゴールだ！最後まで頑張ってください！」と拍手しながら声を限りに叫んでいて、半袖姿の中年男が目立ちました。私はその時、「えっ？寒くないの？この姿で応援を続けば明日風邪を引いてしまうよ！」と心配する同時、心から少し敬意を表したい気持ちもありました。

1年前の私は、苦しんで走っているランナーのようなものでした。毎日忙しい現場の仕事に追われ、日本語の勉強なんて絶対に無理なこと

だと考えてしまい、自分のことを簡単に諦めていたのです。しかし、日本語がうまく話せないため、仕事ではよく誤解を招いて、毎日落ち込んでいました。このような私を、先生（会社で日本語を教える通訳さん）が応援し続けてきました。先生はいつも私の悩みを真剣に聞いて、いろいろなアドバイスをくださりました。先生の勧めで、私は社内の日本語スピーチコンテストの参加、日本語能力試験の受験などに挑戦してみました。先生の励みと自分の努力は結果につながりました。スピーチコンテストでは2位で受賞、日本語能力試験ではN2に合格できました。これらの結果を受け、私は段々自信を持つようになり、職場では積極的に日本語で話すようになりました。そして周りの人々も段々優しくしてくれました。その中、特にお世話になったのは谷口さんという女性の方です。彼女はいつも雑誌を使って日本語と日本の文化を教えてくださいます。最近、私は毎日のようにパソコンを利用して、彼女にメールを送っています。日本人の女性とメール友になるなんて、1年前の私にとって夢にも見なかったことです。

今の私は毎日充実した実習生活を送っています。周りの応援者がいなければ、今の自分も存在しないと思っています。日本語の先生、職場の方々、皆は私のために応援し続けてきました。これから応援者たちへの感謝の気持ちを込めて、失敗を恐れずに仕事と勉強をもっと頑張っていきたいと決心しています。

熱気が溢れる奈良公園、「半袖応援者」の隣で、私は思わず「頑張れー！」と応援に参加しました。

国	籍	中国
職	種	仕上げ
実習実施機関		シロキ工業株式会社
監理団体		Jプロネット協同組合



## 美しい光

廖 晶 晶

LIAO JING JING

昨年12月に私は日本三大夜景の一つである六甲山天覧台で神戸の夜景を見に行ってきました。夕暮れの時、段々と暗くなっていき雄大な山全体も藍色に染まり、街路灯のオレンジ色や車の灯りが流れるように輝いています。海には漁火が輝き、港も色々な電球がキラキラしていてとても美しく感じました。まるで宝石箱を開けた時のようで感動しました。

この美しい夜景を見ると私は光の奇跡に感動しました。光の魅力は何と言ってもその美しさだと思います。嫌なことがあった時や、ストレスがたまった際に夜景を見ると、全てを忘れることが出来ます。そして美しい夜景を見ると知らず知らずのうちに故郷の光を思い出します。

私が中国にいる時、中学から高校卒業まで、学校生活では毎晩勉強の自習があったので、毎日夜九時頃家へ帰っていました。でもいくら遅くなくても、母は家の灯りをつけて、料理を作って私を待っていました。学校から家まで帰る道は暗くて怖かった。でも暗い道を通して家の近くに来ると、家の光が窓からもれて、遠くからでも見えていました。あの暖かい光に向かって家に帰っていました。ドアを開けて、母は笑顔で「お帰りなさい」と毎日優しく迎えてくれました。その時、夜の家の窓から漏れる光は、母の愛です、私が夜、暗い道を通る時の恐怖に打ち勝つ勇気でした。そして、私は勉強の困難

を乗り越えるための力でした。

今私は日本にいて、仕事で二直勤務があるので、帰る時はいつも夜12時頃です。毎晩自転車のライトをつけて30分かかって寮へ帰る。自転車のライトの光はそんなに輝かないですが、風の日も雨の日も寮に帰る道を照らして私を守ってくれています。だから、私はそのライトにも感謝しています。

寮へ帰ると、管理室の光が見える、それは管理人さんが私達のためにつけて下さった灯りです。寮の部屋は節電のスローガンが壁に張ってありますが、管理室だけは特別です。それは夜帰る私達に勇気をくれるための心配りです。この光を見ると不安を一掃して温かい気持ちでいっぱいになります。

会社の人達も私を温かく見守ってくれます。初めての海外生活ですから、コミュニケーションが難しくて色々大変な事があったし、自信を失って諦める時もありました。でも皆が、私を支えて助けて心を癒してくれました。仕事で悩みがあったら相談にのってくれたり、病気になったら病院までつれてくれました。いつまでもどこまでも日本人の優しさを感じています。皆さんの親心は私にとって日本生活を楽しく過ごす光です。私も日本の生活も仕事も好きになりました。日本に来てよかった。皆さんに会えてよかった。

日本の実習経験は私にとっては人生の光です。この光は私が選択した道を照らされて希望と夢を与え、笑顔で前に進んでいく力です。私は中国帰ってもこの光を大切にします。

国	籍	中国
職	種	プラスチック成形
実習実施機関		豊田合成株式会社
監理団体		GTS協同組合



## 面白い日本語

仇 艶 麗

QIU YAN LI

私は毎日会社で仕事をしながら日本語も勉強しています。先生は会社の生活指導員の今本さんです。優しい女の先生です。

私は日本の漢字は昔中国から伝わった事を知っていたので、中国人が日本語を習うのは簡単だと思っていました。

でも似ているだけで漢字の意味は全然違うので、似ているだけにかえって難しいと思い始めました。

ある日私は日本語を勉強していて面白い事を見つけました。

その日は慣用句の勉強をしていました。

問題は木で(何とか)をくくるです。(何とか)の所に体の一部分を入れて慣用句を完成させなさいと書いてあります。

何を入れたらいいかな？木でくくる物は何かな？一生懸命考えました。そしてよく考えてから首を入れました。自分ではよくできたな、たぶん正解だと思っていました。

でも正解は正しくなかった。

今本さんは説明してくれました。正解と私の答えは全然違いました。木で首をくくるのは自殺の意味です。正解は木で鼻をくくるでした。

意味は不愛想にふるまう事です。

私はすごく恥ずかしかったです。

まだおもしろい事がありました。

ある日、本部長から「コーヒーを買ってきて

ください。」と言われました。私は「どんなコーヒーが好きですか？」と聞いたら、「まかせます。」と言われました。

「まかせます。」はコーヒーの名前だろうと思って、自動販売機の前で上から下までじっと見たけど見つかりませんでした。

だから近くにいた人に聞きました。その人が私の話を聞いてからクスクス笑って、「どれでもいいよ。自分で好きに決めるの意味かなあ。」と教えてくれました。その時私はすごく恥ずかしくて赤面しました。

私にとっては本当に笑えない失敗でした。

これらの話はとても面白くて、今私はますます日本語への興味が高まっています。

今はまだ私の日本語はそんなに上手ではありません。でも私は残りの日々で日本語検定の1級に合格できるように楽しく日本語の勉強を頑張っていきます。

これからまたどんな面白い事が起こるか楽しみです。

国	籍	中国
職	種	電気機器組立て
実習実施機関		株式会社江口電機
監理団体		グローバル・プラザ協同組合



## 未来の種をまく

李 尧  
LI YAO

種とは新明解国語辞典によれば「発芽のもととなるもの」とあります。どんなきれいな花も種から成長し、どんなに豊かに実る稲でも種から栽培されます。種は小さくて目立たないですが、もっとも大切な物です。そしてわたしたちの未来は抽象的ですが、きっとそこにも同じように種があると信じています。

3ヶ月前、私は初めて日本の地を踏み、やまやコミュニケーションズという明太子を生産する会社に入りました。入ったばかりの時は仕事のプロセスが殆どわからずに呆然と立ちつくす時が多かったのですが、勇気を出して近くにいた宇戸さんに聞いてみると、彼は何でも詳しく教えてくれました。そしてそれでもまだ分からなかったら、直接私をその場所へ連れて行って説明してくれました。彼は実習現場での私の初めての先生でした。

休暇の時、みんなで冗談を言ったりお菓子を交換したりするのは人間関係に役に立ちました。毎日明太子まみれでも楽しくて、実習で日本の技術を学びながら母国にいる家族を助けられたらいいなと思いました。

今の会社の中国支社に入るのが私の夢です。その気持ち、そういう希望をもって毎日頑張っ  
て美味しい明太子をつくり、知恵を絞って会社にとって有益な存在となり、強い情熱に支えられた努力を続ければ、今日不可能なことも明日

実現できると思います。

今日流した汗で未来の種を潤すことができる、そう信じて大変な時もありますが何とか乗り越えていっています。

物事はすべてが順調に進むわけではありません。私はこの前会社で大きな間違いをしてしまいました。私の不注意によってホースがニードラーという機械に巻き込まれてしまい危うく機械を壊してしまうところでした。私はとても不安になり泣きながら皆に謝りましたが、周りの反応は意外にも落ちついていて誰も怒らず、逆に何よりもまず私を慰めてくれました。同僚の門司さんは、「このミスはみんなもよくやることで怪我をしなくて安心したよ」と言ってくれました。会社の方はいつも私たちの安全を第一に考えてくれるので、とても安心して実習をすることができます。

このミスで私は油断大敵という言葉を学びました。今後はもっと注意して皆さんの気持ちに配慮したいと思います。

私の周りにいる尊敬できる方たちは皆ぶれない気持ちを持っていると思います。様々な困難があっても自分の志を失わず、自分の種を地道に育てています。「最後までやり遂げた人が小さな種からきれいな花を咲かせることができる」私はこの話を思い出すたびに自分の種を枯らしてはならない、どんなに仕事が大変でも途中でやめるわけにはいかない、と強く感じます。

自分の夢を強く信じる人間にこそ未来は開かれます。未来の種をちゃんとまいて育てる人間にこそ大きな花は咲いてくれるのです。

国	籍	中国
職	種	非加熱性水産加工食品製造業
実習実施機関		株式会社やまやコミュニケーションズ
監理団体		協同組合福岡情報ビジネス



## 銀髪一族

董 晓 燕  
DONG XIAO YAN

みなさんご存じのように、日本は海に囲まれた小さな島国ですが、経済力と先進技術を持っている国です。一年半前、私は希望を胸に技能実習生として海を越え、ずっと憧れていたこの国へ来ました。

最初この未知の世界に来た時は、疑問だらけでしたが、その中で一番驚いたのは、どこへ行っても年配の方達は運転をしたり、工事現場で働いたり、たくさんの荷物を載せた自転車に乗ったりしている事です。これは中国では珍しい風景です。私はこんな人達の事を「銀髪一族」と呼んでいます。もしかしたらこの人達の子供は親不孝だから、仕方がなくこんな歳でも仕事をしないとイケないのかなと思いましたが、実習生活に慣れると、その考えは間違っていたと気付きました。

日本は少子高齢化のため、人口の二割以上は老人です。日本の社会は差別せずに、普通に彼らに接しています。銀髪一族達は定年後も変わらず、社会人として色々な職場で活躍しています。彼らにとって自分の力で仕事をして、幸せな生活を手にするのはきっと素晴らしい事だと思っているでしょう。私はこんな銀髪一族を尊敬します。

彼らは子供に負担がかからないようにほとんどは自分で生活をします。中国では親孝行は伝統的な風習なので、小さい時から大事に育てて

くれた親の老後の面倒を見るのは常職ですので、日本と違って親は定年すると仕事を辞め、孫の面倒をみます。しかし、日本の親は一生懸命子供を育て、老後も迷惑を掛けないように自立しています。私はこんな銀髪一族を尊敬します。

仕事に対してはいつも真剣で責任感があります。私は入社してから一年半経ちますが同じ職場の彼らは風邪を引いていても、仕事一筋で一回も遅刻した事はありません。仕事でも若者に負けないぐらい動きは早く機械のトラブルが発生しても焦らず解決します。一つの不良品も出さないように真剣に検査します。このような責任感を持って仕事に取り組む銀髪一族を私は尊敬します。

彼らは外国から来た私達にいつも親切にしてくれます。仕事では積極的に教えてくれるいい先輩であり、生活上も親のように面倒を見てくれます。口下手な私は感謝の言葉がたくさんありますが、いつも頭を下げて深くお礼をする事しかできません。こんなに差別もなく、自分の子供のように親切にしてくれる銀髪一族を私は尊敬します。

普段の食生活や仕事・運動等を重視するからこそ日本人の平均寿命は世界一になったのだと思います。こんな銀髪一族を私は尊敬します。私は中国の人達に「誰でも年を取る日が来る。そんな時に日本の銀髪一族のように諦めずに頑張りましょう」と言いたいです。

最後にいつまでも一生懸命頑張っている銀髪一族に心から感謝を申し上げます。

「いつもお疲れ様です。皆様のご健康とご多幸をお祈りします」

国	籍	中国
職	種	工業包装
実習実施機関		タニイワ商事株式会社
監理団体		東中国高速道利用協同組合



## 日本語の先生を通じて、日本を知る

郭 言 强  
GUO YAN QIANG

日本に来て半年ほどたった時、私はインターネットで外国人向けの日本語学習クラブを見つけました。通えそうな場所にあったので、早速私はこのクラブに行ってみることにしました。

きっと、入会金があると思っていましたが、実際に行ってみると、担当の方はとても親切で、入会金と授業料も無料で、二人の先生を紹介してくれました。誰も自分に関心を持ってくれない外国に来て、初対面なのに私のことを理解しようとしてくれる人がいるなんて、とても感激しました。

その時から、私はこの二人の先生について、日本語の勉強を始めることになったのです。

一人は70歳代の男の先生です。授業は勿論、授業以外でも普段あまり行けない日本の家庭や生活を教しえてくれます。先生は中国語の勉強もしておられ、時々中国語で挨拶されるので、まるで中国にいるような気分になり、ほっとします。

もう一人は50歳のきれいな女の先生です。先生は私の勉強のことにとっても熱心で、質問があるときは先生にメールをしたら、必ずすぐに返事してきてくれます。勉強を始めて2年目に先生は電車で1時間ほどのところに引っ越しましたが、授業の日は必ず約束通りの時間に来られます。

二人の先生には大変お世話になり、迷惑をか

けているので、先生のために何か出来ないかとずっと考えてきましたが、外国人だしお金持でもないし、何もできそうになく、最後に思いついたのは、やはり日本語をもっと上手になろうということです。

先生に教えてもらったお陰で、私は来日2年目で、日本語能力試験N2合格することができました。この合格に気を良くして、続けて日本語能力試験N1にも挑戦してみましたが、結果は不合格でした。きっと合格すると思って受けに行ったので、この不合格にはものすごくショックを受けました。先生は、N1はすごく難しいので、1回目の受験で受かる人はなかなかいないとか、試験におちるのは失敗じゃない、ただ、諦めたら負けだよなどと、私を気遣って慰めてくれました。

私は日本では、会社のごく限られた人達を通じてしか直に日本を知る方法がなかったところ、世代の違う、しかも男女の先生にめぐりあうことができ、日本人の価値観、行動考えなどを先生を通じて垣間見る貴重な機会が得られることを感謝しています。

このような先生と知り合いになれたので私の日本での生活は、とても充実したものになり、語学勉強にも力がはいります。今は、ちょうど仕事が忙しい時期で、勉強時間は不足がちですが、試験日がどんどん近付いてきましたので、暇さえあれば勉強するようにしています。先生の期待に応えられるように、一生懸命頑張りたいと思っています。

国	籍	中国
職	種	耕種農業
実習実施機関	藤田植物園（藤田 善富）	
監理団体	CIN グリーンパートナーズ協同組合	



## 相模原市の桜まつり

バルキン ルエル ペノリオ  
BARQUIN RUEL PENOLIO

日本にきて二年目の春をむかえました。

日本の四季の中で私は今の季せつが一番好きです。なぜかという、去年の桜まつりが忘れられないからです。先ばいと初めて花見に行った時、桜の花のトンネルがずっとつづいていて、とてもきれいでした。道には車が入って来ませんでした。道のまん中を歩くのは、すごく気持ちが良かったです。

公園にはたくさんの店が並んでいました。やきそばやソーセージのいいにおいがしました。それからチョコバナナやジュースなども売ってました。私はやきそばを食べてビールをのみました。すごくおいしかったです。

広場では大ぜいの人が集まっていて、太この音に合わせておどりを見せてくれました。太このたたく音は体の中までひびいて、気持ちがうきうきしたりワクワクしたりしました。

それで今年の春が待ちどおしくて楽しみにしていたのです。そして先日やっと待ったその日が来ました。今年の桜はいつもの年より早く咲いたために桜まつりの日には散ってしまい、とてもざんねんですが、それでもお店は去年よりふえて大ぜいの人でにぎやかでした。私は太この音が聞こえる広場に向かって走りました。ドーン、ドーン、カッカッとひびいて私の心も体もおどり始めました。大ぜいの人のができていました。太この音はどこかなつかしく

て、時のたつのも忘れるくらいです。イベント会場に行ってみると、そこには緑色のパーカーを着たボランティアの人たちがいました。色とりどりの風船やビラを持っています。そして、うでやせなかに「さいがい」「ふっこう」という漢字のワッペンをつけていました。「助け合い」の文字だけ分りました。地面にはキャンバスが並べてあって、よく見ると大きな桜の木が書いてあり、枝も流れるように広がっています。近づいて見るとその枝には数えきれないほどのお金が並んでいました。それはまるで桜の花が咲いているようで本当におどろきました。一円玉や五円玉そして五十円や百円玉が枝の上おいてあり、ところどころに五百円玉もありました。私は十円玉をそっとおいてから心の中で祈りました。そばにいたお年寄りがニコニコしながら「ちりもつもれば山となる」と言いました。その意味は「どんなに小さなお金でもみんなが出し合えば大きなお金になる」と教えてくれました。白いキャンバスの大きな桜の花が夕日にキラキラ光ってとてもまぶしかったです。すがすがしい気持ちになりました。

ところで、日本のことわざの中にはもう一つ教えてもらった好きなことばがあります。それは「千里の道も一歩より」です。

これからも日本語のべんきょうはとても、むずかしいけれど、がんばって上手になりたいと思っています。

国	籍	フィリピン
職	種	塗装
実習実施機関		株式会社三進商会
監理団体		協同組合フレンドニッポン



## 伝えたいこと

余 亜  
YU YA

桜と富士山は日本の象徴として知られています。たくさんの人はそれらを見るために日本に来ました。花見をし、富士山を見た私の立場から言うと感動せずにはられません。自然の奇跡だ。でも一番魅力的なのは日本人の人々だと思うのです。

小さい頃からよくこんな言葉を耳にしました「日本は怖いよ、人々は思いやりもない」今でもそう思っている人もすくなくないでしょう。これは間違っていると思います。彼らは日本人と触れ合いもしていないのだから、発言権を持っているのはむしろ日本で生活をしている私たちだと思うのです。

日本に来たばかりの時、ある日スーパーに買い物に行った日は休日で込んでいました。人が少ない行列を選んで並びました、すぐに私の番になりレジでお金を払いおつりとレシートを受け取って鞆の中へ入れると二枚の硬貨が落ちていました、音が大きいので周りの人に注目され、恥ずかしくてたまらなかった。まずいなあと思った時にあの担当者の方が声をかけてくれました「お客様、大丈夫ですか」「ええ大丈夫です」と答えた後もっと顔が赤くなってきた、慌てて下を見ながら「どこに転がっていったんだろう」と思っていると担当者の方はもう腰を屈めて探していました。私の後ろに一人の方が並んでいたため迷惑をかけたくないと思い、担当

者の方にこのように言いました。「もう大丈夫です、ありがとうございました」「えっ、本当にいいの」「はい、ありがとうございました」とお礼を言って店を出ました。

だいたい五分ぐらいバス停でバスを待っていると先程の担当者の姿が遠くに見えたのです。誰かを探しているようでした。そして私を見つけるとすぐに私の方に向かってきました、担当者が手のひらを開くと二枚の百円硬貨でした、その時にどうしていいかわからなくなり、お礼しか言えませんでした。

お金があれば車も買えるし豪華な別荘も買えます。いくらお金を持っていても買えないものもあります。あの担当者は自分とお客さんが同じ立場に立って、買い物に来てもらったお客さん気持ちよく帰えてもらおうとしているのです。その気持ちは大切だと思い、お金で買えないものです。私が見習うのはただ真面目に働く態度だけじゃなくて他人が困っていた時に助けをあげる行為です。私にも影響を与えてくれました。できることをやります。細かいことですが、助ける人助けられた人お互いに気持ちよいことだと思います。

誰かの足を踏んだら逆にむこうが謝ってくれたり、道を渡る時に車が止まって歩行者を優先させたり、知らない同士もお互いにあいさつをします。他人に迷惑をかけない、これは日本人の魅力的なところでしょう。

日本に来られて本当に良かったと思います。日本のいい習慣を身につけて中国に帰ってみんなに伝えたいと思います。日本人は本当に優しいよと。

国	籍	中国
職	種	電子機器組立て
実習実施機関		株式会社葉山電器製作所
監理団体		FOKS協同組合



## 父親

刘 希 凤  
LIU XI FENG

どれだけの人が「父親」という言葉の意味を本当に理解しているのか？どれだけの人が「父親」の言葉の価値をわかっているのか？そして、どれだけの人が「父親」の言葉にいくらかの悲しみや愛が含んでいることを理解しているのか？これは、おそらく父親になってこそ初めてわかることなのかもしれません。

20年という長い歳月はゆっくりと流れていきました。それは、知らず知らずのうちに静かに流れ去り、触れることも見ることもできません。20年を振り返れば、思い出は目にぼんやりと映り、けれど、心は温かいものが流れます。そして、いつも父親に守られていたように、私は思えるのです。

私の父はとてもハンサムとは言えませんが、私にとっては誰にも負けない父親です。50年の歳月が流れ、ほっそりとした体にはいろいろな痕が刻まれています。奥まった目には、無限の光を映しており、見たところいっそう活力があるように感じます。真っ白になった髪の毛や、褐色の肌は、50年の歳月がくれた父へのプレゼントなのかもしれません。

私は一人っ子です。だから、家では唯一の宝物です。そのため、父はどんな時も、私から何かを求めることはありません。小さい時から今まで、精一杯の愛で私を可愛がってくれました。

幼い頃より暮らし向きは豊かでは無かった我

が家。そんな家庭を父一人が支えてくれました。その責任はどれだけ重かったことでしょうか。毎日、目が覚めると、父はすでに仕事に出掛けています。帰って来るまで姿を見ることはありません。毎日、毎日、頑張ってくれました。それでも、父の口から不満を聞いたことは一度もありません。いつも笑い顔でした。父の努力の下、私達はずいぶん持家を手にすることができました。大きくもなく、派手でもなく、シンプルではあるけれど、父が働いて手にした家で、私達にとっては正真正銘の“愛の家”です。頼りになる父がいて、私も母もとても幸せです。父は話してくれました。「私は、夫として父親としての責任を果たしているだけだよ」と。

2012年、大人になった私は、3年間の日本での技能実習への参加を決めました。父に伝えると、突然寡黙になりました。きっと反対なんだと思いましたが、溜息をついた後、「娘は大きくなった。これからまだはばたける羽がある。遠くで自分を磨くことは、本当の成長となり、私達からの自立となるだろう。支持するよ。」と言ってくれたのです。その目は潤んでいました。

父の言葉を胸に、私は今、充実した日々を過ごしています。仕事や異なった生活に、努力は必要ですが、父の期待は裏切らないつもりです。「お父さん、安心して下さい。私はお父さんの愛に守られて、幸せに暮らしています。今まで育ててくれたお礼に、帰ったら親孝行たくさんするからね。今度は私がお父さんを守るからね。」

国	籍	中国
職	種	電子機器組立て
実習実施機関		旭電器工業株式会社
監理団体		ELC 事業協同組合



## 人のぬくもり

グエン ヴァン チュン  
NGUYEN VAN CHUNG

私はベトナムから来ました。最初は文化の違いにとまどいましたが、早いものであっという間に一年がすぎました。ある時病院へ行くため、自宅から駅までは遠いので朝7時半ぐらいに家を出て駐輪場には8時すぎには着きました。駅前には無料駐輪場があるので、便利だし節約しようと思い、いつも日本人がするようにそこに置きました。

だけれども、病院から帰ってきた時、自分の自転車がなくなっていました。それで、周りの人に聞いてみたら、毎月駐輪禁止場所が変わることと、午前十時から午後十時までしか駐輪できないと言われました。そういう規則があることを知りませんでした。それから、係の人に聞いたら自転車保管所に持って行ってあるのではないかと、住所と地図を書いて教えてくれましたが、地図がよく分かりませんでした。持っている自転車は会社が貸してくれたものなので、そこにあるかどうか、盗まれたかと思って心配しました。

地図を見ながら歩いている時、子供連れ人に出会って聞いてみたら、その方は親切に携帯電話でその住所を調べてくれました。「まだ遠いですよ」と言って手で方向を指差してくれたので、「ありがとうございます」と言って歩き始めたのですが、夏の昼間のために暑くて疲れただけで、自転車があるかどうか知りたいの

で頑張って歩きました。三十分ぐらい歩いたところでまた別の人と十歳ぐらいの子供に会ったので聞いてみました。その人は知らなかったのですが、息子に「知ってる？知ってたら案内してあげたら」と言ってくれました。「知ってるよ」と言って先に男の子は自転車で走って行きました。その人は自転車を引いて一緒に歩いてくれたので、まだ遠いのに暑くて迷惑になると思い配しました。日本語があまり分からないので話せませんでした。長い時間歩いてやっと自転車保管所に着きました。笑顔で「さようなら」と言われて、その人の優しさにすごく感動しました。入り口にいる人に聞きながら、保管所で少しの間探し、すぐに見つけられて嬉しかったです。持って帰ろうと思ったら二千五百円支払うように言われました。

せっかく無料だったのにお金がかかってしまったこと、保管所から出てすぐ見覚えのある道路、そこは自分の家のすぐ側であり、毎日会社に行く時保管所の看板を見ていたのに、漢字が読めなかったため気がつかなかったのです。暑い中、長い時間歩いたのはなんだったのだろうか？日本には困った人がいれば、家族や友人以外でもたくさんの親切な人が手伝ってくれることが分かりました。

このことは良い思い出として心に留めておきます。日本にはまだ居ますが帰国してからも日本人の優しさを思い出すでしょう。これからは困っている人がいたら絶対に手伝おうと思っています。

皆さんもぜひそういう人がいたら声をかけてあげませんか？

国	籍	ベトナム
職	種	電気機器組立て
実習実施機関		株式会社田原電機製作所
監理団体		関東情報産業協同組合 第2国際部



## 人間という言葉の意味

ダン タイン ヴァン  
DANG THANH VAN

日本に来てからもう一年になりました。一年前組合で勉強した時、初めて作文を書いた事を思い出します。作文の内容は「日本へ行く事は私の夢です。」してしまいました。三年間日本での実習期間で私達実習生は沢山勉強したいと思ひ、日本語と、技術や日本人の考え方などを勉強すると決意しました。今、この希望はまだ出来ていません。

しかし、この一年間でだんだん「人間という言葉の意味が分かるようになりました。子供の時、父に「人間という言葉の意味は何ですか。」と聞きました。その時、「動物類の中で頭と心が一番良いのは人間です。」と答えてくれました。大きくなった時、学校の先生からもう一度、説明してくれました。私はベトナム実習生です。人間という言葉は私の母国語で「CON\_NG Û Ô i」と言います。CON\_NG Û Ô iという言葉に分けると、「CON」は動物という意味があり、「NG Û Ô i」は人という意味があります。そして、人間の起源は動物からなので人間として人情味があるだけでなく動物性も残っています。これは本当にいい講義だと思います。

しかし、会社で所長に特別な説明をいただきました。まず、所長は紙に「人」の字形を書いて、その字の上に丸の形を付けました。私の目の前に一人の人のイメージが出来ました。次、

その字の真ん中の所にまた丸を書いて、三人の頭を合わせる形になりました。しかし、所長の説明にとてもおどろきました。この絵によって「社会と集団で暮らす時、一人だけではなくて、一緒にすんでいるんが大勢になります。ですから、いつでも、どこでも相手の気持ちを考えなければなりません。一緒に考えて、一緒に行動すると、結果が出ます。皆がお互いに学ぶと、一緒に成長する事が出来ます。私の会社はきのこを作る会社です。きのこを作る事と人のイメージを作る事は同じです。いい人からきれいなきのこが出来ます。そして、きれいなきのこを作ると、いい人になります。

所長の説明のおかげで、毎日私は一生懸命仕事をするようになりました。それに、会社にあるベトナム人のリーダーとしても頑張らなければならないと思います。今、私の生活もだんだんたのしくなりました。

今人間という言葉の意味は日本での一年間の私が得た事でした。あと二年でベトナムに帰国しますが、ベトナムに帰っても、日本で勉強出来た事を忘れずに、頑張っていきたいと思ひます。

国	籍	ベトナム
職	種	耕種農業
実習実施機関		ホクト株式会社
監理団体		東西商工協同組合



## 春の物語り

李 晓 雷  
LI XIAO LEI

これは私が日本で経験した物語です。

私は昨年11月に実習生として日本にきました。もう半年の月日が経ちました。日本に来た時、もちろん何も分かりませんでした。研修センターの先生の助けと教えの下でだんだん慣れてきました。1カ月間の日本語の研修を終え、私達は各工場に配属することになりました。心細い私達を迎えてくれたのは勤務先の後藤課長と朴先生でした。二人ともとても優しくしてくれて、私達も安心しました。その時は日本語が下手ですから、いつも朴先生の通訳で日本人と話をしていました。今は日本語も少し分かるようになったので、会社の人とも朴先生の力を借りなくても話せるようになりました。でも、困った時は「ニイハオ」「シェシェ」などの簡単な挨拶が私と日本人の距離を縮めてくれました。挨拶の大切さを知りました。

仕事は印刷です。会社の方達はとても親切で、毎日楽しく仕事をしていました。私は先輩の実習生と一緒に働いているので、仕事にも早く慣れました。

慣れた時に私にとって不測の風雲が来ました。ある日、工作中に不注意で怪我をしまい、手術を受けざるを得なくなりました。会社も長い間休みました。入院している間、後藤課長と朴先生は毎日病院へ来てくれました。私はとても感動しました。大橋工場長は「入院は日

本語の勉強をする機会をくれた。頑張りなさい」と言ってくれました。そして、私も入院を機会と思い、毎日ちよつとずつ単語を覚えたり看護師と話したりして日本語を一生懸命勉強しました。怪我をして辛い入院でしたが、いつも親切にしてくれた会社の方々、先輩達、病院の看護師達、みなさんの行き届いた配慮で回復も速くまもなく退院することになりました。日本人の励ましに感動し、感動します。仕事に復帰し、私は前と同じく先輩の実習生と一緒に仕事をしています。毎日自信と情熱を持って取り組んでいます。痛めた傷は見えませんが、私は大きな怪我をしましたが、強く元気に生きて仕事をする決意を持ちました。それは周りのたくさんの方からいただいた気遣いがあったからです。みんなから勇気ももらい痛みは私を成長させてくれました。

4月の初めに桜の花が咲きました。日本の満開の桜の花を見て、ふっと日本人の先生から教えてもらったあることわざが浮かびました。

「冬来たりなば春遠からじ」、私には厳しい冬がいつまでも続くのではなく、明るい未来が待っていると信じています。春の暖かい太陽の日差しを浴びて、私の心もとても明るくて暖かくなりました。あと残り2年半の実習生活、私の物語はまだまだ続くだろう。

国	籍	中国
職	種	印刷
実習実施機関		株式会社アイカ
監理団体		公益財団法人日中技能者交流センター



## 私が日本人から学んだこと

楊 秀 果  
YANG XIU GUO

私は中国の研修生です。昨年八月に来たばかりです。時間が過ぎるのは早いです。私が日本に来てからもう七か月が過ぎました。この七か月の日々は日本での生活と仕事に早く慣れようと、一生懸命だった気がします。

私が実習している会社は靴下を作っています。初めての場所で、これからの三年間を過ごすと思うと非常に不安になったのを今でも覚えています。しかし、工場の皆さん、そして先輩達が何も分からない私達に研修の面でも、生活の面でも優しく教えてくださり、早く慣れることができました。

日本の第一印象は、日本人が仕事でも、生活でも、非常にまじめだということです。私はとても驚きました。作業の時には自分の仕事に責任を持ち、いい商品を作れるよう真剣に緊張感を持って作業に取り組みます。私の仕事は特に厳しいです。髪の毛や糸くずが入っていないかどうかを検査しています。

前に一度、同僚のミシンの針を落としてしまいました。班長は全ての従業員の仕事を止めて、集団でその針を探し始めました。その時、どうして小さい針のために全員の仕事を止めるのかが私には理解できませんでした。後で班長に教えてもらいました。小さな針を靴下に混入するとお客様にケガをさせる可能性があるということでした。私はやっと分かりました。小さ

いことでも見逃すと大きな事につながっていく。それをみんなが分かっています。

生活の中で、私達の生活指導員は非常に責任感がある人です。普段はよく私達の面倒を見てくれます。私の先輩が病気で入院した時指導員は毎日お見舞いに行っていました。指導員の人たちはよく気遣ってくれて、日本語が下手な先輩のために電子辞書を持って行ってあげたり、バスタオルなどの買い物をしていていました。指導員たちの気遣いに、異国にいる私たちはとても感動しました。すごくありがたいと思いました。

日本での時間は短いですが収穫は多いです以前の私はそそっかしくて、よく間違っただけをしていました。日本で生活して半年。私は日本人のまじめさを学びました。それは私にとって貴重な経験となりました。生活はきつと、何かが起こって、それを解決しての繰り返し、私たちは小さなことを見逃すと大きな代償を支払うこととなります。今からどんな小さなことでもまじめに取り組むようにしたい。周りの小さなことから始めたいです。勉強の中でも、仕事の中でも常に忘れないように自分に言い聞かせています。この三年間まじめな社員になりたいです。

私は日本で学んだことをこれからの生活や仕事に活かしたいです。良い習慣を身につけて、着実な仕事ができるようにしたいです。そうすればきつと人生も素晴らしいものになると思っています。

国	籍	中国
職	種	ニット製品製造
実習実施機関		東光株式会社
監理団体		徳島県アパレル縫製工業組合



## 日本料理が大好き

邵 晓 澜  
SHAO XIAO LAN

私は、日本のご飯が大好きです。日本のご飯の中で豚汁や納豆、煮物など、初めて食べた時からすぐ日本料理のファンになりました。中でも、一番衝撃を受けたのは「刺身」です。

日本のご飯・料理は、日本独特のものです。調理方法や食べ方なども時代と共に変化し、数種類の調味料を組み合わせ、とても繊細な味を作り出しています。又、日本は季節風に恵まれ、春夏秋冬の季節がはっきりしており、それぞれの産物も異なります。中でも魚介類はとても豊富で、魚の食べ方は様々ですがやっぱり大人気なのは「刺身」です。鮪、鯛、鰹、海老など、刺身の種類は多いですが、大人気は鮪です。そしてとても高価です。私達は生魚を食べる習慣がないので、とても衝撃を受けました。生のままですが、生臭くなく独特の香りがします。一度だけ鮪の刺身を食べました。なんと美味なんでしょう。お肉よりとても美味しいです。

日本のスープと言えば味噌汁です。味噌はとても栄養があり、味噌汁は色んな野菜と相性が良いです。沢山の野菜を入れた味噌汁を食べると、食物繊維を多く摂取することができます。日本人は毎食欠かさないことで、健康であり長寿でいられるのだと思います。

「日本の母」と呼んでいる会社の上司は、いつも日本料理を作ってくれます。たまには、作り方を学びます。私達の寮で皆と賑やかに一緒

に作ります。その時の楽しさと幸福は言葉では言い表せない程です。10人以上沢山作りますが、皆日本のご飯が大好きなのでいつも足りません。一瞬のうちになくなってしまいます。賑やかに食卓を囲む暖かい雰囲気と、なんといっても栄養のある食材や低カロリーのご飯は、本当に最高です。

私は料理が大好きなので、今日本料理を練習中です。今、豚汁、だし巻き玉子を作れるようになり、寮の仲間に味見してもらっています。そして、残りの実習期間にもっと沢山の日本料理を覚え、帰国後は是非家族に日本料理を作って、食べさせたいと思っています。繊細な味、栄養が多いご飯を家族と共に食卓に囲み、暖かな雰囲気を味わう日を楽しみにしています。

国	籍	中国
職	種	プラスチック成形
実習実施機関		サンユー精密株式会社
監理団体		北陸対外事業協同組合



## 太陽島

吳 山 敏

WU SHAN MIN

私が初めて日本に興味を持ったのは幼い時、テレビで「ちびまる子ちゃん」や「クレヨンしんちゃん」などをよく見ていた頃からです。最初見た時は面白くて思わず笑って見ていた事を思い出します。私はこのアニメは中国のアニメだと思っていました。

ある日、私は母に「まる子ちゃんどこに住んでいるの?」と聞くと「太陽島ですよ」と言われ、それに対して「太陽島ってどこですか?」と聞き返すと、母は「遠くて毎朝太陽が一番早く昇って美しいところで、まっすぐ東の方向にありますよ」と、その母との会話は今でも私の記憶に残っています。

私も、だんだん年を重ね知識も豊富になってきた頃、以前よく見ていたアニメは本当は日本のアニメであった事に気づき、びっくりしました。母から教えてもらった「太陽島」も、実は日本だったことに気づき、おどろきました。私はますます日本という国に興味を持ちました。

学校を卒業してから、私は会社で1人の日本人スタッフと出合いました。彼は礼儀が正しくて、いつも笑顔で技術も優れていて、会社で人気者でした。私は彼からよく日本に関する話を聞かせてもらいました。私はいつか日本に行きたいと思うようになりました。

昨年4月に私はありがたい機会を得て、実習生として日本に来ることができました。

日本に着いた最初の印象は青い空と綺麗な空気です。日本人はファッションセンスが良く、特に驚いたのは皆がルールやマナーをよく守っていることです。交通ルールもよく守ります。公衆の場所で絶対に喫煙しない、他人に迷惑をかけないように携帯電話をマナーモードにして大声で話したり騒いだりしないことなどです。

私は入社前日、ひとりで出掛けてしまって京都の街で迷子になりました。私は見知らぬ人に道を聞いたところ、その人の話が理解できなくてどうしようと思い、私は会社の名前を伝えました。その日本人は一生懸命に携帯電話のGoogleマップで私の会社を調べ、会社までの行き方を身ぶり手ぶりで教えてくれました。

私はこの事で、優しい日本人から感動をもらいました。それと、日本で生活を送るためには日本語を話すことが必要だと思いました。私はその日から、しっかり日本語を勉強することを決心し、憧れの太陽島で力をつけ、国に帰って今度は自分が友達や家族を明るく照らせる存在になりたいです。

お母さん、私は太陽島で日本語も勉強しつつ仕事の方も頑張っています。

国	籍	中国
職	種	印刷
実習実施機関		株式会社グラフィック
監理団体		オービーシー協同組合



## 得失

牛 玲  
NIU LING

時が経つのは早いもので、日本に来てからもう一年が過ぎました。去年と同じ季節になり、ここで過ごした一年を振り返って、日本に来たことを本当に嬉しく思いました。

私にとって、新しい世界の窓が開かれたようです。「私は、日本で仕事をして、お金を稼いで、日本語も覚えられる」と家族や友達に自慢したことを、まだ覚えています。

あの情景が目浮かんで、思わず失笑しました。

ここでは、家族や友達とは会えないですが、そのかわりに日本の家族を得ることができました。社長さんが親で、社員の皆さんが兄弟姉妹で、組合の方が親戚のように接してくれています。このような暖かい環境の中で、懸命に働いて生活に慣れていくうちに、最初の勉強しようと言う強い思いが段々弱くなっていくような気がしていました。

こんな時、神が私のためにアラームを鳴らしました。音が大きくて、耳が痛くて、この一年間の努力がほこりまみれになるような。

二零一二年一月二十五日 はっきり覚えています。幸せなクリスマスを過ごすはずだったけど、寮に帰ってからすぐ晴天のへきれきです。その瞬間に手足に力が無くなって、その場に座り込み「なぜ、こんなことになったのか」ととても落ち込みました。

私は、インターネット詐欺の被害にあい、お金をだまし取られてしまいました。たちまち自分が一文無しに思え、自分が少しも詐欺に気づいていなかったことを悔やみました。また、直接お金を振り込んだ中国の両親もペテンを見抜けなかったことに愚痴も言いました。

このことがあってから、私の意識は変わりました。今のように緊張感をなくして毎日をのんびりして過ごしてはいけません。勉強することを忘れて、お金だけを稼いでも何にもならないということに気づきました。日本に来る前の「日本語を覚えたい」という思いが頭のなかで大きくなって「芸は身を助ける」という言葉を思い出しました。今度のことは、このことを強く気づかせるきっかけとなりました。

知識を得ることは人生の中でも貴重であり、仕事や日常生活の中でいろいろな経験することや日本語を勉強することは、私の時間を豊かにしてくれます。来日してからの、嬉しかったこと、悲しかったことすべての経験を私に与えられた人生勉強として感謝しています。これは、私の心と考えを大きくしてくれました。

私の次の目標は、日本語能力試験N2レベルに合格することです。

「あなたは最初の夢を覚えていますか?」「夢のために働いていますか?」

私は、大きなものを失ってから、大事なものを取り戻しました。

そして、その夢をかなえるため、これからも日々努力を続けます。

国	籍	中国
職	種	電気機器組立て
実習実施機関		株式会社高柳富士
監理団体		三重資源再生研究協同組合



## 寒く感じなかった今年の冬

李 春 雪  
LI CHUN XUE

月日の経つのは早いもので、日本に来て、あっという間に1年が過ぎてしまいました。

私たち実習生は、色々な経験を積むことで、自分自身が間違いなく成長していることを実感しています。そして、人の心配りに対して感謝する気持ちを持つことが、とても大切な事だと、思うようになりました。

それは、技能検定試験の勉強会の事です。

私は、実習生29人中1人だけ実技作業が上手くできなくて、不良品を作ってしまうことがあります。この検定試験は、大変重要であり、合格しないと実習継続ができなくなり、帰国しなければなりません。また、実習生29人全員が合格しようと言う仲間との約束を守ることが出来ないなど、これまで感じたことのないくらい大きなプレッシャーを感じていました。

勉強会は業務終了後に行いますが、会社の上司は絶え間なく電話が掛かってくるくらい忙しいにも拘らず私のために気を利かして実技研修用の部品を準備してくれたり、「大丈夫、落ち着いて作業すればいいから」と自ら親切に指導してくれました。また、実技研修中に作業に失敗しても、再び実技研修の準備をしてくれて何度も実技作業を行わせてくれたり、忍耐強く遅くまで付き合ってくれました。

本来であれば、自宅に帰って家族と一緒に夕食を食べている頃なのに、私のためにわざわざ

会社に残って勉強会で指導して頂いたことに、本当に申し訳ない気持ちと感謝の気持ちで一杯だったので、皆様の期待と信頼に応えるために絶対に合格するんだと言う気持ちになりました。

12月の検定試験は、プレッシャーもありとても緊張しましたが、勉強会で何度も作業を繰り返すことにより自信が持てたおかげで、ばっちり合格する事が出来たし、実習生仲間29人と一緒に大喜びにすることが出来ました。

今回、合格できたことで、勉強会で指導、激励して頂いた方々に心から感謝していますし、技能実習が継続できることにほっとしておりますが、後2年間精一杯努力しなければならないと思いました。

私は努力することが自信となり未来を切り開くことであり、継続することが成否を決めることになると思い毎朝、早めに出社して、日本語の勉強を始めることを決意し、日本語習得に向けて日々頑張っています。

今、自分が日本で実習ができるのは、国の両親や関係者の方々のおかげと感謝をしています。私は無力で、感謝の気持ちを言い表すことが苦手なので、この実習を通して上司や組合の通訳の方、そして国の両親に恩返しをしたいと思います。

今年の冬は、とても寒いのに、会社の上司や先輩の心配り、心の暖かさを感じることで、私の気持ちとても暖かくなり、今年の冬は寒く感じなかったことに感謝しています。

国	籍	中国
職	種	電子機器組立て
実習実施機関		株式会社日本アシスト
監理団体		協同組合企業交流センター



## 私とおじいさんの出会い

董 玉 坤  
DONG YU KUN

初出勤の朝、私は仕事への情熱と自信を胸に、社長に買ってもらったピカピカの自転車で出勤しました。会社へ行く途中、駅の前を通ると、高校生が列になって駅から出てきました。本を読みながら出てくる人や、話をしながら出てくる人もいて、顔には笑顔があふれ、急ぎ足で学校へと向かっていました。

その時、突然どこからか「おはようございます」と聞こえました。「誰？もしかして、かわいい女子高生が挨拶してくれたのかなあ？」私は左右をキョロキョロと見ました。すると、交通整理のおじいさんが軽く会釈をしているのを見つけました。「これはどういう状況だろう？」私はおじいさんに続いて「おはようございます」とおじいさんに返しました。

先輩に聞くと、おじいさんはいつも私達に挨拶をして、私達に頑張れと言ってくれているのだという事がやっとわかりました。

また、ある時おじいさんは両手の手のひらに「加」「油」（これは中国で“頑張れ”という意味です）と書いて、私達が道を渡るときにおじいさんは両手を挙げて見せてくれました。私はこんな方法で、私たちが喜ぶような事をして励ましてくれた事が忘れられない出来事になりました。

毎朝挨拶をしているうちに、何度か道端でおじいさんは私達に美味しいものをくれました。

これらは私たちが仕事をする上での励みになりました。

そして、大晦日におじいさんは、ワインを2本とソーセージをくれました。異国にいる私達に心の安らぎを与え、支援して下さったおじいさんに深く感謝し、それと同時に私は日本人の親切さと温かさを感じました。

ありがたい事にこのように私たちに安らぎを与え、支えてくれる人がわたしの会社にはたくさんいます。私はいつも嬉しい気持ちになり、いつもホッとさせてもらいます。私はこれから仕事を続けていく中で、日本語の勉強を真面目に頑張り、仕事も一生懸命努力し、私の近くで私を気にかけてくださる一人一人の方の気持ちに応えたいと思います。

国	籍	中国
職	種	印刷
実習実施機関		株式会社アマサキ
監理団体		オール電算協同組合



## 俺の戦い

パエズ アーノルド ルセナラ  
PAEZ ARNOLD LUCENARA

「ダメな研修生が多い」とたびたび私の耳に入ってきます。「何故でしょう」それを前私は途中で帰った友達に尋ねてみました。すると友達は答えてくれました。「日本語が解らないと仕事も出来ないのに日本語を勉強しない。だけど説明が解らなくてもはい。解りましたと言って解ってるふりをしています。」それを聞いて私はとても残念で仕方ありません。

確かに日本語も仕事もかなり難しい。日本語は色々な言い方があるし、平仮名、片仮名、漢字まであります。仕事は早く、綺麗に、最後まで責任を持ってやりきり、次に繋がる様にやらなければいけません。

途中で帰った友達は道に迷って何の目的も持てないままロボットの様に働いていたあの頃。

私も道に迷った一人です。

日本に来て三年間仕事をして終わったらフィリピンに帰ってまた仕事を探せばいいと簡単に考えた部分があったのです。しかし仕事が始まると言葉が解らない。ですから仕事もおもしろいとはとても思いませんでした。心が弱っていたあの頃「今の仕事続けていけるのか。」と自分に聞いて、もしも今辞めたらどうする？何処へ行く？その質問に対する答えを見つける事が出来ませんでした。悩んだ末に諦めではなくもっと頑張る事にしました。

「頑張ります。」

私は色々な事を知りたい、技術を学びたい、見たい。聞きたい、作りたい。今この時間を大切にしないでどうする。やろう！とにかく頑張ろう！何から頑張ったらいいか迷いましたがまず日本語を勉強しました。仕事が終わってからするのでとても辛いものがありました。毎日すればだんだんおもしろくなってきました。頑張ったかいがあって「N4」「N3」「N2」の日本語能力試験に合格しました。今回は「N1」の試験を受けるために勉強します。難しいと思うけど自分にチャレンジします。仕事もどんどん興味がでておもしろくて仕方ありません。休憩時間に練習して、色々な技術を教えてもらってから自分のスキルアップが出来ました。

幸い私の会社の社長は「失敗を恐れるな。失敗から学ぶ事が沢山ある。まずは自分でチャレンジしなさい。」という考えを持っての方なので色々な事にチャレンジさせてくれます。とてもいい経験です。

今では図面を描いて、製作、仕上げまで出来る様になり、何をやるにも楽しくて仕方がありません。技術を学ぶのは趣味になりました。わが社の社長に褒めて頂きとても嬉しく思いました。

だから日本にいる「今」しか出来ない事を絶対やります。期待に答えながら一生懸命頑張ります。心を込めて、約束を守りながら仕事をします。教えてもらった事をフィリピンに持って帰って決して忘れない。

これは「俺の戦い！」

国	籍	フィリピン
職	種	溶接
実習実施機関		有限会社村上技研
監理団体		協同組合グローブ

## 佳作

### Made in Japan

バトエルデネ ボロルスフ  
BAT-ERDENE BOLORSUKH

三幸電機株式会社／  
椿トランステクノ協同組合

子供の時、家で「AIWA」という日本のテープレコーダーを買いました。初めて、Made in Japan と書いてあった文字を見たことでした。父は歌が上手で音楽が好きの人です。飼っていた牛を売って、テープレコーダーを買っていましたが、捨てませんでした。母国で修理できませんでしたから、貯蔵庫の中に置いてあります。子供でしたからテープレコーダーを開けてみて、本当に驚きました。どうやって作ったのか、どの部分が壊れたのかと興味深く見ていました。

現在、私は電子機器組立で実習をしています。この作業に自ら参加しています。毎日 Made in Japan と文字を見て、幼い頃初めて読んだ文字を思い出します。私は検査の仕事をしています。前の人のが作った仕事を検査して、次の工程の人に流します。この作業工程は人間の日常に使っている電気製品になるまで段階で続きます。たまに不十分な検査をしたため、次の人は私のところに部品を持ってくる時もあります。そうなら周りに迷惑をかけて、義務時間を減らします。私はミスを起こすたびに謝って、もう一回検査してミスを直します。でも、そのことは自分にも面倒臭く感じています。なぜなら、今している仕事を止めて、他の仕事に注意を向けることになりますから。それで私は毎日自分も他人に迷惑しないように努力して働きます。

私の会社には外国人が多く勤めています。ある日、我々のチームと一緒に働いている外国人の一日をかけて検査した部品を上司が持って来ました。その日、義務時間がもうすぐ終わる頃でした。上司は私たち呼んで、外国人社員の仕事をチームの皆に分けて、再確認するようと言われました。そしてチームの皆と一緒に手伝って修理しました。私は作業時間前に自分の仕事を終わる予定でしたができませんでした。一方で、皆で力を合わせて修理しておわったのはいいことだと思っていました。

私の働く会社ではお客さんの依頼した製品を提供するために、小さいミスを起すとすぐ止めて、直します。一つだけのミスはお客さんに迷惑をかけることになりますから。今まで知らないで使ってきた電気製品を作るにはどれだけ時間をかけて、何百人の力で完成品になって、お客さんに届くのが分かりました。何回も検査して、何回も修理した後で Made in Japan と書きたい製品が作られているだろう。それは世界でナンバーワン日本電気製品です。多数の人の心をこめた作業の結果で出来上がるので私は物、特に電気製品を大事にして愛用しようと考えようになりました。

## 佳作

### 遅くなったありがとう

文 祖 兰

WEN ZU LAN

合資会社ピュアクリーン／  
PNJ 事業協同組合

日本に来て一年以上が過ぎました。私は毎日仕事を頑張っていますが、まだ上達していません。でも最初の頃よりは進歩していると思います。この間にはつらいことや苦しいことがたくさんありました。私はそんな時にいつも組合で日本語を教わった先生のことを思い出しています。そして私はその先生に言い忘れていた言葉があります。

日本に来て組合で勉強をしていた時、私はとても恥ずかしいことをしました。それは日本語の授業中に聞き取り試験をした時のことです。私は先生が話すある日本語を書くことができませんでした。今でもはっきりと覚えています。それは「ミシンが壊れる」という日本語でした。試験の時は全て漢字で書かなければなりません。私はその時「壊れる」という漢字を思い出すことが出来ませんでした。いくら考えても思い出すことができなかった。私は隣の人の答えを見て書き写そうと思いました。そして私は少しだけ横を向いて隣の人の答案用紙を見ました。でもよく見えません。ですから私は何度も見ました。するとその時、先生の大きな声が聞こえました。私はとてもびっくりしました。そして先生は私の試験用紙を取り上げ破りました。私は自分のしたことがとても恥ずかしくなりました。

試験が終わった後、私は先生に謝るため事務所へ行きました。事務所入ると先生は私の答案

用紙をセロテープで貼っていました。先生は私に何も言いませんでした。私は先生に「すみません」とだけ言いました。すると先生はしばらくして白い紙に「努力」と書きました。そして先生目から涙が流れるのを見ました。私もそれを見た瞬間に涙が出てきました。そして先生は私に「試験の結果は重要ではありません。毎日真面目に努力することが一番重要です」と言いました。先生は毎日日本語ができない私達に日本語を教える時、とても真面目で一生懸命です。でも私はその先生の気持ちを裏切りました。その時私はこれからこんな過ちを絶対にしないと心に強く誓いました。

私は会社に来た頃、私の縫製技術は本当によくありませんでした。仕事に間違えることも多くて周りの人にたくさんの迷惑を掛けました。私はそんな自分に毎日とても悩みました。でもそんな時私は先生の「努力」という言葉を思い出しました。私は先生からどんな時も真面目に努力する気持ちを学びました。私はミシンがもっと上手になりたいです。ですからどんな困難があっても私は必ず乗り越えます。

ところで私は今まで先生へ感謝の気持ちを伝えることがありませんでした。そのことが私の中ではとても気になっていました。でもここで私は言いたいです。「先生ありがとうございます。私はこれからもずっと先生から教わったことを続けていきます」

## 佳作

### 忘れられない言葉

刘 薇

LIU WEI

株式会社協同電子/  
情報ベンチャー協同組合

誰でもきっと忘れられない言葉があるでしょう？それは偉人たちの名言だったり、詩や物語の一節だったり、あるいはドラマや映画の中の台詞かもしれません。

私にとって忘れられない言葉は、世界で私だけしか知らない平凡な言葉です。今日はその言葉についてお話します。

私にとって忘れられない言葉、それは3年前、高校の冬休に、父が漏らした言葉です。冬休みがもうすぐ終わるという日、私は学校に戻るために荷物を片付けていました。その時、父が部屋に入ってきて、「手伝おうか？」と言いましたが、私は父を見ることなく、「大丈夫だよ、一人でできるから」と素気なく答えました。

父はそういう時、こう言いました。

「あなたが遠くに行く時、私の心もあなたと一緒に飛んで行くのよ」

私は驚いて顔を上げましたが、父はその時、すぐ部屋を出ようとしていたので、父の表情を見る事はできませんでした。

しかし、その言葉は父の姿が見えなくなっても、ずっと私の心に残っています。それは父の愛にあふれた言葉です。

今、私は家族と離れて日本で生活をしています。時には寂しい時や辛い事。でも、いつも最も困難なことを思い出すとき、父は、「私の心もあなたと一緒に飛んでいく。」

「言葉」よりも「行動」はもっと大事だ。と

いわれていますが、父の言葉にはどんなのものにも負けない大きな力があります。

父は決して有名な人ではありません。ごく普通の農民です。しかし、私にとって世界で一番私を愛してくれている、かけがえのない存在です。

今、父は家で一人で生活しています。とても大変で、私のためにより良い生活にするために。父はとても努力し、仕事をしています。私は日本に実習に来て、もう3年目になりました。今年の12月には帰ります。これから残りの日本生活を父に心配させない様に、私は更に努力を致します。

最後に父に対し有難うと言いたいです。

## 佳作

### 隠し顔

セン レアケナー

SENG LEAKHENA

阪神化成工業株式会社／

富山国際経済技術協同組合

世界にはいろいろな人がいます。一人一人の性格や考え方などが違います。確かに性格や考え方の似ている人がいるかもしれませんが、全く一緒ではないはず。世の中では人の心や考え方が一番怖いと思います。なぜかという、人の顔がよく分かりますけど、心の中は何を思っているのかよく分かりません。ある人は、自分の性格、考えていること、自分の気持ちをよく表すのに、ある人には自分の気持ちをあまり表現しないし、冷たかったりするんです。また、ある人は自分の気持ちを隠す顔をして優しそうな顔をしてるんですけど、実際には自分の行動と自分の気持ちが全く違う。私はこういう人は本当に本当に恐しくて心の準備をすることができません。ところが、仲良しの友達、親友、家族、付き合っている人達、夫婦でも、隠し顔をして信用できなくなってしまうときもあり！ところが、ある人は金のことばかりで、どんな良い関係の人でも、完全に自分の認識がなくなって悪いことをしてしまったり、周りの人に裏切られてしまうときもありますね！実は私の身の周りの人に隠し顔の人が何人かいます。その中の一人は、私が特に仲良ししていた友達です。その友達は元々本当に本当に優しくて可愛い子でしたが、今は性格や考え方などが全然変わってしまって違う人みたいな感じになってしまいました。その友達と本当に仲良しでお互いに楽しいことや悲しいことなどに一緒にやろ

うとしたし、どんなことでも連絡、相談、チャレンジすると約束してずっと守ろうとしていたのに、逆に約束を守ってくれなかったりして、私は裏切られてしまいました。そして、嘘をついたり、私に隠しことがたくさんありまして、だんだん友達を信用できなくなってしまうました。それから、自分でずっとずっと考えていました。これから友達を信じてもいいんだらうか？信じない方がいいんだらうか？いつも友達のことが浮かんでしまってずっと不安でした。なんでそんな性格に変わったんだらうかと自分で考えてみましたが答えは全く出て来ないです。これから友達にどうしたらいいんでしょうか？本当に恐しくてたまらないですけど、せっかくご縁があって友達になったので、どうしても友達は友達ですから簡単に友達を辞めることができなくてその友達をそのまま見捨てられないんです。これからどうすればいいんだらうかと自分で全く分からなくて困ってるんですけど、素直にちょっと自信が少なくても自分の心の中にできるだけあの人達に変わってあげたいと決意しました。最初は自分自身が変わって、次は周りの人を変えてあげるようにして行こうと思います。

## 佳作

### 未来の私へ

胡 文 娟

HU WEN JUAN

岩崎工業株式会社／  
奈良県プラスチック成型協同組合

1991年に生まれた私は今、22歳です。現在は技能実習生として仕事をしながら、日本語の勉強をしたり友達と一緒に日本の観光名所へ旅行したりします。同世代の女の子と同じく楽しくて生活しています。

ただ、今まで未来の事については私はまだ考えていませんでした。

この間「2012年12月21日は世界の終末の日だ」という予言が世間に流れました。誰もがその日に死ぬと恐れていましたが、実はそれが嘘だと証明とれました。

しかし、これは自分の未来について考えるきっかけになりました。

未来の私は、どんな生活をしているのでしょうか。

私は日本でもう2年ぐらい仕事をしています。国へ帰ってからは、日本語に関係する仕事をしたいと思っています。このような考えから、未来の私は多分日系企業の会社に入って、OLになっているでしょう。日本語を話すことや、書く事も全然大丈夫でしょう。残業で疲れる時もあるでしょう。けど、研修期間で学んだ事が仕事に役立ったと思えたら嬉しいと思います。

未来の私は、もう生涯の伴侶をみつけて結婚しているでしょう。運が良かったら、相手は責任感を持っていて、ユーモアがあって頼もしい人かもしれません。それに、自分の家も持って

いるでしょう。広くて日当たりもいい家でコーヒーを飲みながら好きな小説を読みながら、のんびりとした生活を送っているでしょう。未来の私は、幸せになっているでしょう。未来の私もっといい大人になっているでしょう。きっと今のようにいい加減ではなく、何事にも前向きであり泣き虫ではなく、心が強くなっているでしょう。親に心配をかけることなく、全力を尽し親に行き届いた配慮をします。料理が上手で何事にも責任をちゃんと取ることができる、こういった人間になっているでしょう。

最後に、未来の私はもっと優秀な人間になっているでしょうね。早く三十歳になりたいです！

あ！待って、なんだか少し重要なことを忘れていました。十年後になれば顔の上にしわが出てくるし、多分醜くなるかもしれないし、すごく心配です。

何はともあれ、今の私であっても、十年後の未来の私であっても、私は今の生活を大切にしたい、自分の夢のために、日本での実習生活を頑張りたいと思います！

Hi！十年後の私、お元気？

## 佳作

### トイレのこと

王 亮

WANG LIANG

株式会社アイプリコム／  
檜原商工会議所

日本へ来て感じたことは同じアジアの国なのに、生活方式、文化の違いの大きさを強く感じました。これから、このことについて書きます。

こんな番組を見たことがあります。日本へ観光に来た中国の旅行客は、使ったトイレトーパーをトイレに流さないで、ごみ箱に捨ててしまうと言われていました。しつけができていないと番組の中で言っていました。私は日本へ来たばかりの時、先輩たちの家にしばらく住みました。初めてトイレを使おうとした時、先輩に使ったトイレトーパーは直接トイレに流してください、日本のトイレトーパーは中国と違って、水溶性があると教えてくれました。文化差異と言えるのかなあと思っています。もし日本の観光者が中国へ行って使ったトイレトーパーをそのままトイレに流したら詰まる可能性が高い、逆に中国人も日本人はしつけができていないのだと思うでしょう。

この間会社のトイレの位置は中国と違うことに気がついた。日本の場合はトイレを使った時、お尻の方はドアに向いています。中国とまったく反対です。中国の場合は顔の方がドアに向かっています。どうしてだろうかと疑問に思いました。みんなと相談しましたが、納得する理由が見つかりませんでした。先輩は日本のやり方は便利だと言いました。トイレに入って体を回わさずに使えるというわけです、考えてみると、これは納得できる理由だと思っていま

すが、ちょっと…もし中国でトイレの位置が日本と同じだったら、以下の状況が発生するかもしれません。公衆のトイレはいつも壊れています。トイレを利用する人は急いでいると、トイレのドアをノックしないで直接ドアを開くこともあります。そうするとドアを開く人がトイレを利用している人のお尻を見て、両方の人がはずかしいだろうと思いました。中国での今のような状態になるとさっきの状況は顔と顔のつき合わせです。そんな恥ずしくないと思います。日本でこうやっているのは理由があるはずだと思います。

とても感服することは、日本では、公園、駅、街などの公共トイレにほとんど無料のトイレトーパーを備えているところです。中国の経済や社会体制などがまだまだ成長中です。日本のいいところを勉強して、中国へ帰ったら、みんなに伝えようと思っています。

## 佳作

### 私から見た日本人

闫 升

YAN SHENG

株式会社タシロ／  
エヌ・ビー・シー協同組合

私はごく普通の中国人です。自身の将来と家族の幸せのために日本に行くことを決めました。

半年間に渡る厳しい訓練と努力を重ね、ようやく日本行きの飛行機に乗り、家族や友人に別れを告げました。飛行機がゆっくりと下降を始め、私はようやくこの期待を抱き続けていたことに降り立ちました。そして、きれいな景色と空港内で忙しく動き回る人々を見ました。人ごみの中で研修センターの先生を見つけた時は本当に嬉しかったです。

1ヶ月の研修期間を過ぎ、ようやく研修先の会社に来ることが出来ました。こうして2月のある日の朝から、私の仕事をする日々が始まりました。社長は私達に非常に素晴らしい寮を用意して下さり、寮にはあらゆる設備が整えられていました。実際に住み始めてみても、居心地が良いだけでなく、非常に便利で、社長には感謝の気持ちで一杯です。

工場では、先進的な機械と優秀な先輩達がおり、やる気がいっそう増すのを感じました。しかし、私の日本語はそれほど上手ではないので、心配もありました。社長は、私を一人の日本人の先輩の下で仕事を学ぶよう手配して下さり、その日本人の先輩の誠実に仕事に取り組む姿を見て、先進的な技術を学べるに違いないと感じました。ある日、先輩がある機器の操作について教えて下さった際、私は日本語がうまく

理解出来ず、非常に焦ったことがありました。しかし、先輩は辛抱強く紙の上に絵を描いて、私が十分に理解するまで教えて下さいました。そのとき、私は先輩のことを非常に近しく感じ、落ち着いて学ぶことが出来ました。そのかいがあり、三十分後には先輩の助けも頂きながら機器の操作技術を学びとることが出来ました。先輩には非常に感謝しております。

時が一日一日と過ぎ、私も徐々に生活に慣れ、多くの知識や日本人の仕事に対する誠実でまじめな態度を学ぶことが出来ました。日本人は、会社では自分の仕事をまるで自分の家のように一生懸命に取り組むのです。

ある時、私達が寮に戻って昼食をとっている際に、ある商品の生産を急がなくてはならなかったこともあり、日本人の先輩は昼食も取らずに、私達が戻ってくるまでずっと仕事を続けており、先輩の真面目さを見せ付けられました。私は日本人のこのような心構えを非常に尊敬しており、日本人から真面目さ、粘り強さを学びました。このことを通じ、私は働くこと、苦勞することを厭わなくなりました。

私は、日本で3年間を充実させることが出来ると信じています。日本人のように精一杯仕事に取り組むつもりです。また、何事も真面目に取り組むということは、私の信念となりました。この信念は一生持ち続けたいと思っています。

## 佳作

### 生きている意味

耿 兵

GENG BING

紀南電工株式会社／  
ELC 事業協同組合

おそらく、これを読んでいるあなたは生きている意味をまだ真剣に考えずに過ごしているでしょう。十三年前の暑い夏の夜のできことを忘れることは出来ません。

その日の夜十時ごろ、とつても蒸し暑くて私と姉はベッドの上で、「暑いね。窓あけとこうか。」と言って、私はそのまま眠りについてしまいました。姉はテレビを見ていて、突然、黒い帽子に白いマスク、手にはナイフを持った人が勢いよく入ってきました。十二歳の私にはどんなに怖いか、まだ認識できませんでした。その男は、「起きろ！」と。私が驚いて動こうとした時、姉が、「妹は寝てるから」と私は動きを止めました。その時男の声が聞こえました。「黙れ！金を出せ。さもないと二人とも殺すぞ。」と。その声はとつても怖かったです。その時姉は、「ここにひざまずきます。お願いします。見逃してください。家には本当にお金がないんです。」と。でも、その男は部屋中をあさり始めました。引き出しの服を引っ張り出し、姉は泣きながら哀願しています。その男はとつても怒っていました。姉を地下の野菜室に閉じ込めるつもりです。そこは酸素がなく、長時間いると死んでしまいます。一瞬一瞬に涙が流れ、わたしと姉の人生はもうすぐ終わってしまうんだとさえ感じました。そのとき姉が大きな声で叫んだ。

「逃げて！早く逃げて！」と。本当に姉が閉じ込められてしまったら、次は私だということが

わかっていたから、だから姉は私に逃げるように叫んだのだ。全力を振り絞って走った。体を起こすなり、靴も履かずに、大声で、「お母さんどこー。」私の声に驚いたのか、私達がラッキーだったのか、その男が追ってきたが、私を押し倒して逃げていった。その後、姉も逃げ出した。姉が泣いているのが見えた。命を懸けて私を守ってくれた。その後、お母さんも近所の人も出てきて、三人で抱き合っ、何も言わずにただただ、泣き続けました。

今まで生きていた中で、一番怖かったことです。これより怖いことはありません。十三年前、私は何もできなかった。今、大きくなって、日本で研修生活を送っている。一人でいる時、姉の勇敢な姿を思い出します。自分の愛する家族を守るために、自分の命も顧みなかった。だから、日本にいる私も、もっと強く勇敢にならないと思う。この3年という期間で、ベストな私になれるように鍛えるのです。なぜなら、自分の愛する人、自分を愛してくれる人を守りたいから。だから、いつも自分に言い聞かせます。生きているからには有意義な人生を送りたいです。私はこれから、もっと自分を鍛え強い人になります。

## 佳作

### 日本人とふれあって

于 淼

YU MIAO

共栄産業株式会社／  
ELC 事業協同組合

私が幼い頃に、両親は離婚しました。その時は、離婚の意味がよくわからず、なぜ母と父は一緒に住まないのかとただ不思議に思いました。父の印象は電話の中の声だけでした。小学校の保護者会は母だけの参加です。両親が一緒にいる他の同級生を見ると、私はとても羨ましかった。でも、私はそのせいで恥ずかしいとは思わなかった。母はいつも私のことを応援してくれます。「淼ちゃんはえらいね、自分の目標に向かって頑張って行こう！」と母の言葉は私に勇気を与えてくれました。他人にどう思われ様が気にならなくなりました。

19歳の時、私は強い意思を持って日本に行くことにしました。実習生として企業で働きます。日本は高齢化が深刻ですから、近隣諸国から働き手を募集します。私は生産力を支えると同時に技術を取得します。日本に来たばかりころに一番辛かったことは、故郷のことが懐かしく思い出されることでした。本当に泣きたかった。でも、私は強くなければと心に誓いました。

新年の休みを利用して私は友人と一緒にバス旅行ツアーに参加しました。参加者は高齢者が多く、その中に70歳の姉妹がいらっしゃいました。私たちを中国人と知って喜んで話しをしてくださいました。中国と日本の過去についても話しをしました。彼女達は「日本は中国に対し、とり返しをつかぬ過ちを犯しました。しかし十分に反省をし、今は未来に向かって共に歩ん

で行こうと考えています」とおっしゃいました。話していると、私達と彼女達の距離はすぐ縮まりました。中国と日本の違う点や日本にいる時に注意しなければならないことなど、何でも私達に話してくださいました。彼女達の話しを聞いていると母のやさしい姿を思い出しました。そして心がとても温かく感じました。別れる時、彼女達は別れを惜しみ、「家に帰ったら、写真を送りますよ。そしてまたいつか会いましょう。」と約束しました。それなのに、私は毎日の忙しさに紛れて、次第にその約束を忘れていたがある日、彼女達からの手紙が届きました。写真も一緒に添えられていました。私の目に涙が溢れました。ただの社交辞令だと思っていましたが、あの時の約束が果たされたことに感動しました。たった一通の手紙ですが、その中に人の温かさを感じました。この温かさに国境はありませんでした。家族のような心からの愛情でした。

私の日本での生活は早くも2年目に入りました。今は家族を懐しんで悲しむこともなく、日本の生活にも慣れました。日本人のやさしさを受けて私も他人にやさしく接することが出来るようになりました。もし、中国人と日本人がともに私達の様に、お互いに温かさを感じることが出来たならば、どんなに厚い氷をも溶かすことが出来るのではないかと思います。

## 佳作

### 父の言葉

王 晨

WANG CHEN

株式会社九州友成機工/  
シーテック協同組合

「人生は七転八起、立ち上がり続けたら勝ちなんだ」。

ある木曜日の夜、いつものように、夜勤で仕事をしていた。その翌日、私を見つけた課長に「晨ちゃん驚いたよ。昨日検査した製品は、殆んどがLR混入だったよ」と注意された。ビックリした私が完成品置場に行くと、課長と係長は一緒に、選別していた。よく見れば、全部昨夜の仕事だった。幸いなことに、出荷の人が気づいて、課長に報告していたのだ。だから、流出は免れた。しかし、私の心には、とても深い傷が残った。あの時、私は凍りついて、何をしたら良いのか？また、何と言って謝って良いのかわからずじっとしていた。ただ、涙が止まらずに流れていた。その様子に、課長が気づいて、心を込めて私にかけた言葉の一つは「誰もが過ちを犯します。同じ過ちを繰り返さなければいいんだよ。落ち込まないで！」だった。

その時は、何も聞き入れられなくて、「すみませんでした、二度と間違えません」。そんな簡単な言葉もなかなか口から出てこず。そこに、立って呆気にとられていたのだが、突然、「大丈夫！自分を信じろ。」と課長に大きい声で言った。急に、私の心が震えて、父の言葉を思い出したのだ。学生の頃、毎回、問題が起きる度、父はとても優しく私に向かって「大丈夫！自分を信じろ！」と活を入れてくれた。それから、心がどんどん強くなりました。課長の言葉に目

が覚めた私は、涙を拭いて、大きい声で「すみませんでした、二度と間違えません。」と言って、楽になった。その後、仕事に戻り、自信满满に作業をする私を見て、課長は笑った。

これから、私はもっと真剣に検査しなければならなかった。どこで転んでもそこから起き上がればいいじゃないか！間違いに気付いたら、引き返せばいいじゃないか……

三年間の実習生活は、あっという間に残り一年半となった。思い出されるだけでも様々な失敗をした。でも、回りの先輩達は、笑いながら「失敗は成功のもとだよ。」と励ましてくれた。誤った経験があってこそ自分のレベルが改善される。ただ、同じ過ちを繰り返さなければいいんだ！

だから、何があっても、「大丈夫、自分を信じろ！」と言う父の言葉を忘れずに、頑張っていきたい。

## 佳作

### 私の両親

张 美 艳

ZHANG MEI YAN

豊川テキスタイル株式会社／  
遼日産業協同組合

私は日本に来て、もう二年になりました。当初は言葉と習慣の違いに戸惑い、失敗ばかりしていました。けれども、私の心の中でいつも励ましてくれたのは故郷にいる両親です。両親を思い出すと私の心は奮い立ち、勇気と自信が溢れて来ます。

貧しい家庭に生まれた母は子供の時、学校に入る機会を得られませんでした。だから、母の生涯の夢は大学に入ることでした。

私は兄弟が二人います。双子の弟と妹です。三人一緒に学校に入るの、学費が高くなります。両親は普通の農民で、一年の収入が少ないです。中国で、農民が一番たいへんな精力をついやしても、収入が一番少ないです。私達を育てるために両親は大変な苦勞に耐えてきました。

私が高校の時、学校が実家から遠かった為、寮に住んでいましたが、月に一度は家に帰りました。その度に私は両親に一ヶ月分の生活費を求めました。ある日、両親はお金を借りる事ができないと気を塞ぎました。母は悲しさのあまり涙が出て来ました。そのような両親を見ると私の心は刺されたように痛みました。年老いた両親に苦勞をさせないように、私は学校をやめる決心をしました。しかし母は許しませんでした。

「お金の事は心配しないで、お母さんとお父さんが必ず何とかします。あなた達は私の希望

です。私の実現できなかった夢はあなた達に託します。」と言ったのです。父は、

「僕は故郷を出て、アルバイトで学費と生活費をもうけに行くつもりです。あなたはお姉ちゃん、弟と妹のために手本を示して、もっと頑張るよ。」と言いました。両親の言葉に私は深く感動し、より一層勉学に励む決心をしました。

大学を出てから、両親に応援してあげるために、私は日本へ研修に行こうと思いました。

現在、勤務している豊川テキスタイル株式会社は私に日本に来る機会を与えてくれました。その事に心から感謝しています。会社の皆様のおかげで、私は仕事も生活も勉強も充実し、順調にっています。

今、弟と妹も大学に入っています。両親はどんな苦勞に耐えても、笑顔を忘れません。しかし、大学の学費が高いし、両親の体の調子もだんだん悪くなるし、私はたいへん心配します。一週間に一回電話をして、両親の元気な声を聞くと安心します。

母の夢は実現したので、心から笑顔が出て来ました。私達も幸せだと感じます。

「お父さん、お母さんありがとうございます。いつまでも元気でいて下さい。願っています。」

## 佳作

### 「海賊王に、俺はなる」

馬 風 枚

MA FENG MEI

東芝キャリア株式会社/  
紀央事業協同組合

「海賊王に、俺はなる」と言う言葉を知っていますか。そうです。「ワンピース」なんです。それはとても有名なアニメです。

光陰矢のごとし。私は実習生として日本に来てもう2年半になりました。いろいろな事を経過したのですが、一番楽しい思い出は毎日「ワンピース」を見る事です。

このアニメの中の一番好きな登場人物は船長のルフィです。一人だけで海に出発して、冒険が始まり、勇気のある人です。

ルフィの夢は海賊王になる事です。夢のために、死んでもかまわない。信念がある人です。

冒険の途中、志が同じ人と仲間になり、いつでもその仲間を大切にします。船長としても、威張らないのが彼の偉いところです。

砂漠の国で、人類が大きな災難を造り出す戦争から離脱するために、全力を尽くして、悪人と激しい戦いをする。勇敢な人です。

お兄さんのエースの死はルフィを悲しみのあまり死を願わせました。でも、仲間の存在がルフィを振奮い立たせました。彼は仲間を大切にする人です。

船のため、船員のウソプは船長とけんかして、仲間と離れました。海賊団のために、ルフィは「ウソプが謝るまで、船に戻れない」と決めました。原則がある人です。

海賊王になる道はきわめて険しいです。ルフィ海賊団は何回失敗しても自分の夢のため、

絶対諦めなく、生存の奇跡を行いました。仲間を守るために、皆は段々強くなっています。

今、そのチームのキャプテンもさるものながら、ほかのメンバーもなかなか手ごわいです。

このアニメを見た後、自分の人生をもう一度細かに見ると、たくさんの不足が出て来ました。彼達と比べて、世界で生きている私達がぶつかった困難は言うに足りないでしょう。

人生は無常で、あたかも夢のごとし。明日何が起こるか誰にでも分からない。人々は夢と守りたい物があるでしょう。今から、自分の人生、自分で持ち、絶対諦めません。

ルフィ海賊団も、私も、皆も頑張りましょう。

## 佳作

### 雨、降って、地、固まる

趙 文 凡

ZHAO WEN FAN

株式会社渋谷文泉閣／  
協同組合中央経友会

昨年の夏、私は日本に来た。これから三年間技能実習をする為、日本の研修センターで日本語や生活習慣、社会のルール、マナー等を学んだ。初めての外国で見る事全てが新鮮で、わくわくと、やる気が胸に一杯だ。

講習は順調に過ぎ、後、一週間で会社に行くという時、予想外の事件が起こった。研修センターの部屋で何人かのお金が無くなった。最初に誰かが気がついて「大変だ！盗まれた！泥棒！」と騒ぎ立てた。この事件は私達にとって、青天の霹靂だった。世界で一番治安が良い日本、毎日生活している身近な所でこんな事が起きるなんて、誰も信じなかった。どうすれば良いか分からなくて、下手な日本語で当直の先生に助けを求めた。みんな悲しい顔をして、気持はどん底に落ち込んでいました。当直の先生は責任者の芳村先生に連絡し、先生は急いで研修センターに駆けつけて来た。当日のみんなの行動、知らない人を見たか等の事情を聴いた後、温かい言葉で私達の揺れた心を落ち着かせました。

その夜は、中々眠れなかった。日本に来たばかりなのに、泥棒に盗まれた。もしかしたら仲間の中に犯人がいるかもしれない。もしかして私も疑われるかもしれない。そう考えると、今後の三年間、順調にやっていけるか？仲間とどう付き合えば良いか？心配になってきた。日本に来て、初めての長い夜だった。

翌日、警察が来て全ての部屋の指紋を取り、一人一人の話を聞いたが、犯人が外から入った証拠は無いと言われた。私達は、また不安な気持になった。同じ目的を持って日本に来た仲間に泥棒がいると思いたくない。誰の言う事も信じられない気持になった。

その夜、芳村先生は私達全員を集めて話してくれた。お金を無くしたみんなの気持は分かったが、このまま、もやもやした気持で講習を終えて、それぞれの会社に行ったら、どうなるでしょう。無くなったお金は、仕事を頑張れば何倍も稼げるよ。でも、お互いの信頼が壊れたままで、これからの三年間を無事に終える事が出来るでしょうか？日本に「雨、降って、地、固まる」という言葉があります。悪い事があった後で前よりも良い状態になる意味です。悪い事は今日で忘れて、日本に来た時の気持を思い出して、もう一度以前のように仲間を信頼しましょう。

この話を聞いて、大切な事に気がついて、はっと悟った。お金を無くしたのは悲しいが、仲間まで失ってしまったら、もっと悲しい事だ。そう気持に入れ替えて、残りの講習が終えられた。会社に入っても私達は以前よりさらに仲良く、お互いに信頼して、励まし合って、仕事と勉強に励んでいる。来日早々、アクシデントが起きたが、それも含めて日本に来て良かったと思っている。三年後、中国に帰る時、この事件の事もきっと良い日本に思い出になると信じています。

## 佳作

### 僕の夢

グエン バン バアン  
NGUYEN VAN BANG

メークス株式会社/  
すずらん協同組合

私のあつい夢は日本の会社の社員になることです。

子どもの時にテレビやラジオや新聞を見て日本をやっていました。日本が好きになって私は日本の会社の社員になりたいという夢をもちました。日本にはふじさんとさくらともみじという木があります。これらはベトナムにはありません。ふじきにのぼりたい春にさくらを見たい秋にもみじを見たい冬にゆきを見たいとおもっていました。

このようなりゆうで私は本当に日本へ行きたいと思っていました。私にとって日本はとってもすばらしい国です。でも私にとって一番大切な事は日本語とぎゆうつをべきょうすることです。仕事をしかとかんがえかたを日本人からべんきょうしたいです。

なぜなら私は日本人のしごとのしかたとかんがえかたとともよいということをしてしています。大学生の時にベトナムで日本の会社をやっていました。たとえば HONDA や panasonic や sony などほかにもいろいろな会社があります。

そういう会社にはいい社員がいます。ろうどう条件もよくきゅうりょうもたかいです。

しゅと日本の会社の社員になるのはかんたんなことではありません。

ちしきがあるだけではなれません。あとはそっちょくでまじめでいっしょうけんめでねっ

しんでなければなりません。

わからないときわかりませんといいます。

もういっかいおしえてもらっていいください自分の夢がじつつげんできるなかまをつくるためにいつもかんばっています。

今私はじっしゅうせいです。日本に来ています。日本ではたらくことができます。私は本当にうれしいです。今私は日本語がまだ下手です。でももっとがんばらなければなりません。作文をかくのは日本語をべきょうするためです。私は日本語が上手になって日本のしゅかんをりかいし日本の会社の社員になるきかいがあります。

私のあつい夢は日本の会社の社員になることです。

## 佳作

### 私は機械じゃない

万 苏 维

WAN SU WEI

株式会社川島織物セルコン/  
関西経友会事業協同組合

機械だと言えば、無意識、話せず、仕事ばかりしている代名詞だ。工場に来たばかりの時、私は自分が機械みたいと感じた。言葉が通じなくて、仕事もできずに、親切な日本人お姉さんの熱心な指導の下で、基本的な仕事をやった。いつかお姉さんみたいになりたいと思っていた。

私は早く仕事をできるように、毎日精一杯仕事をした。機械の操作ができずに、原料を運んで、糸を通して、仕上げた分を箱に入れて、そういう簡単な仕事をやった。できるだけ早く操作の仕事を覚えたかった。手や足には良く傷ができ、寝る前に、痛くてしょうがなかった。でも、翌日には、元気を出して仕事をし続けた。

仕事に慣れたころ、私は交替勤務で、仕事をまかされることが多くなった。緊張のあまり、毎日寝不足だった「問題があったら、どうすればいいの、間違いをすれば、どうしよう」と悩んでいた。やはり一人で無理だ。仕事中は、まるで戦っているみたい。いつも汗水流して働いて、休憩時間まで働いた。そうしても、間違いだらけ。私はまだ機械みたいに働いていた。それでも、お姉さんたちの3分の1仕上げるのがやっとだった。その時すごく苦しくて、よく涙が出た。まだ私は機械みたいだった。

その状態が1か月続いた。上司が仕事を教えてくれても、日本語が下手な私は理解できない。自分が聞きたい事も伝えれなかった。そんな時

は、ちゃんとメモして、復習をした。

それから3週間ぐらい経ってから、私は少しずつ仕事ができるようになってきた。毎日仕事についての問題点を日本語で書いた。単語や文法が正しくなるように、本を読んで、辞書を引いた。最も大変なのは話すことだ。何度も練習をし、繰返して、上司に自分の意思を伝えた。いろんな工夫をして、自信を持って日本語を話したり、仕事ができるようになった。上司も私の事を大事にして、仕事の段取りや、注意点をいろいろ教えてくれた。仕事のこつを掴み、次第に山のような仕事でも、短い間に終わらせることができるようになってきた。上司のおかげで、仕事が楽しくなった。

日本に来て、もう二年だった。努力することで、私が機械じゃないということを証明した。私は考えられるし、どうしたら、もっと簡単にできるか考えられる。どうすれば、もっと早く終わらせられる工夫もできた。仕事もうまくできた。上司によく誉められた「万さんができないと、みんな全部できない」と言われた。そして言葉も通じる。日本語N<sub>2</sub>の試験も合格した。

私は考えられる。私は機械じゃない。日本での有意義な実習を送るために、あと一年、仕事や日本語の勉強も、もっと頑張っていきたい。

## 佳作

### 経験

グエン ティ フォン  
NGUYEN THI HUONG

株式会社村田産業／  
協同組合福岡情報ビジネス

今の私の「家族を養ってゆくために頑張る」という目標は子供の貧しい生活環境の中から作られたものです。だから、大学を卒業した後、家族と離れるのはつらかったですが、日本で技術を学べば将来の役に立つと思って働きにきました。

時には、何かを達成できないことも人間の成長にとって良いことです。私は日本に来ると決めてから私は何度も日本に行くための試験に失敗して、やっと合格したものの出国手続きの不備で日本に行けなくなり、半年後にやっといけるようになりました。

以前、行く予定だった日本の会社はいまあまり仕事がなく、技術を学べるチャンスが少ないようなので、もし私が計画通りに日本に来ていたら私の状況もよくなかったかもしれません。

失敗は私たちに経験という財産を与えてくれます。日本に来てから、日本語や新しい仕事などでプレッシャーがあり、失敗するたびに注意されて恥ずかしい思いをしました。そこで、私は失敗した理由を探し、自分を変える努力をしました。「すみません」と謝るだけでなく、日本語や仕事の手順や段取りなど「なぜそうするのか」を理解して習慣づければ簡単に身につくと思います。

自分の失敗は良い経験を身につけるチャンスだと思って、失敗した現実を受け止めれば必ず成長してゆけると思います。

時にはあまりしたくないこともありますが、自分がわがままばかり言っているでも代わりにやってくれる人がいるとは限りませんし、代わりの方にも迷惑なことです。私は最初はいつも「できるかなあ、したくないなあ」と不安な気持ちばかりでしたが、失敗を積み重ねてゆくうちに「百歩の道も一歩から」と思えるようになりました。この一歩は自分の失敗の積み重ねによってこそ進んでゆけるのです。

実習生活を終えて最後に皆さんに「良く頑張ったね」と言ってもらえるように、失敗に対して我慢強く努力する姿勢が必要です。その日を目指して私は来る日も来る日も懸命に頑張ります。一度や二度失敗したからといってあきらめてはいけません。私たちは失敗をするたびに貴重な新しい経験を手に入れているのです。慌てず、地道に努力を続ければ明るい未来が待っています。これからもそれぞれの目標に向かって、皆さん一緒にがんばってゆきましょう。

## 佳作

### 考え方を变えます。

关 红 杏

GUAN HONG XING

株式会社中山運輸/  
佐賀経友会事業協同組合

生活の中で、悲しくて辛い事があります。それは、誰にでもある事で、みんなは色々と考え方を变え、楽しい事を考え笑って過せるようになり立ち直ります。

人には誰でも悩む時があり、心を痛める事があります。たとえば、船で航海する時に台風にあい、進路が分からなく死を覚悟しなくてはいけない状況だったり、親が病気になり今からどう過して行けばいいのか不安になったり、人生には楽で完璧な事なんて、絶対になく、困難が待ちうけています。

実は私は、楽観的な人間ではありません。私は、困難なことや悲しいことがあった時、すぐ悪い方向のことを考えてしまいます。

以前、私は友達とけんかをしました。その友達とはその後話すことはしませんでした。遊ばなくてもいい、友達でなくてもいいと思いました。でも、私は考え方が間違っていることに気づき後悔しました。

なんで問題を解決せずに、逃げてしまったのかと、とても後悔しました。

結果がどうかは重要ではなく、重要なのはどうして友達とけんかすることになったかです。自分が悪いことをしたのか落ち着いて考えて見ます。そして友達とよく話し合い相談します。それで誤解を解きます。

それが出来たら、絶対に仲良くなれます。

間違いがどこにあったのか、何が正しいのかそ

れが分れば、今度から同じ間違いは、絶対出さなくなります。そんなことを考えると、気持ちがよくなり、自分の成長を感じます。

工場の仕事でも問題があり、いつも不満に思っていることがありました。

私の仕事は難しく、とてもきつい。でも、他の人の仕事は易しく楽に見え、リーダーは、不公平で、いじめをしていると感じていました。でも、考え方を变えてみると、どの仕事も易しく簡単ではありません。楽な所ばかり見えて、難しい所は見えてなかったのです。人には、得意なこと不得意なこと色々ありリーダーは、その人に合った仕事を考え、適材適所で、人の配置をしていた事が分かりました。

いつも否定的な考えでいると、人生は不幸であり、自分の成長も遅れます。

考え方を变え、前向きな考えで行動すれば、何でも楽しくやれます。そして最後は必ず成功します。

これからの人生、悲しいこと、悩むこと、色々な困難が待ちうけていると思いますが、その時は、考え方を变え、前向きに頑張ってください。

## 佳作

### 1円が教えてくれたこと

侯 静 峰

HOU JING FENG

有限会社松川精工／

静岡県経友会事業協同組合

「あっ、また不良だ」技能実習生である僕は時々こういう誤りを犯します。そんな時は社長の厳しい顔が頭に浮かんで、思わず頭から冷や汗が出てどうしたらいいか分かりません。そんなに小さいミスなのに何でそこまで注意されるのか、僕のことをわざと困らせるのかと考え、不意に憎しみが湧くこともありました。仕事の意欲もだんだん減っていました。こんな不安や不満を感じながら1年ほど過ぎた、ある日のことです。

あの日、スーパーで買い物を終え、ゲートを通っていた僕は誰かに声をかけられました。振り返るとさっきのレジ係さんではありませんか。彼女は走りながら、「お客様、落ちた1円です」と言いました。僕は渡された1円を見て、立ち止まったまま、何を言えばいいか全然分かりませんでした。マジですか？たった1円のために、わざわざ僕を追いかけて来てくれたことに驚きました。受けとってからよく考えたら、これはレジ係さんの責任感というものでしょう。

1円で何を買えますか。恐らく袋1枚さえ買えないでしょうね。でもその日、僕はスーパーでこの世の中で一番貴重な1円を見せてもらって、いろんな事を考えさせられました。なぜ日本は世界の強国になったのかは、そのレジ係さんのことから分かります。真面目に仕事をし、自分の責任を着実に果たし、少しのミスも

犯さないという態度で全てに対応するのですよね。もし全ての人々がその態度を持っていれば、暮らしたろうが仕事だろうが、どんなに難しくても、きつとうまく行くと思います。

恥ずかしいですが、僕はこれまでそんな態度を持っていなかったことに気づきました。仕事をするとき、「まあ、これでいいだろう」と思い、一体これで本当に大丈夫かどうかを確認しませんでした。ですからよくミスをして、社長にさんざん叱られました。そんな時は諦める気持ちで、「こんな仕事、僕にはできない」と思って、気分も落ち込みました。

今回あのレジ係さんの行動を見て自分が間違ってた事に気づきました。なるほど、どうりで社長はどんなに小さなミスでも許さないわけですね。それは社長の責任感を表わしていて、更にそういう態度をわれわれ技能実習生にも伝えたいのでしょう。たぶんそれは日本が強くなってきた秘訣なのだろうと感じました。

技能実習生というのは生産に関する技能を習うのみならず仕事に対する態度を習うのも十分に必要だと思います。その態度を学んで身につけて真剣に自分の責任をしっかりと果たす、そんな態度や考えを祖国に持ち帰って伝える、それが技能実習制度の本当の意味じゃないかと考えました。

これからの残された技能実習期間を、あのレジ係さんのように責任感を持って頑張っていこうと思いました。

## 佳作

### 日本のぎじゅつ

カタラハ マーク ジョジョ マテュラン  
CATARAJA MARK JOJO MATURAN

やまと興業株式会社/  
浜北機械金属工業協同組合

わたしが日本にきたとき、日本はとてもきれいなくにだとおもいました。ふじさんがきれいなことはゆうめいですから、しっていましたが、どうろやせんろもきれいだとおもいます。

このことはフィリピンにかえて、みんなにつたえたいとおもいます。

とくに、わたしはにほんのはしはきれいでいすきです。

わたしたちのくにのフィリピンにあるはしや、トンネルも日本人のたかいぎじゅつでつくってくれたものがたくさんあり、たすかっています。

そして、にほんのどうろは、とてもあんぜんだとおもいました。なぜならば、にほんのどうろはちいさなこどもたちが、じてんしゃではしっていても、くるまをうんてんしてるひとたちが、ちゅういをしてはしっています。

にほんはぎじゅつや、あんぜんのめんで、すぐれていて、きゅうりょうもたかく、とてもだいすきです。

しかし、にほんでのせいかつは、とてもたいへんです。それは、ふくやたべもの、そのほかこうつうひが、とてもたかいことですが、にほんでのせいかつをがんばっています。

にほんでのわたしのけんしゅうないようは、オートバイやボートのぶひんをつくっていました。とくにプレスぶひんのようせつをしていましたが、フィリピンではギヤーのプレスやよう

せつをやっていましたし、日本のきかいは、すぐれていますから、すぐにさぎょうができるようになりました。

また、日本のもののつくりかたはフィリピンとはちがい、ルールがたくさんあってたいへんでしたが、ルールをまもるといいものがたくさんできるとおそわり、いっしょうけんめいおぼえました。

わたしは、2014ねんの2がつにフィリピンにかえりますが、日本でまなんだこと、にほんでのおもいでをわすれないでいたいとおもいます。

佳作

## 母に「花」をあげる

ヴー ティ ハン

VU THI HANG

ジャパンライフ株式会社／

関東情報産業協同組合 第2国際部

先日食べた夕飯はとてもおいしかったです。

なぜなら、ベトナムにいる母が手料理を送ってくれたからです。日本に来てからこんなおいしい料理を初めて食べました。その時に、ベトナムで両親や妹と食事をしていた時のことを思い出しました。

毎月月末の父の給料日だけはごうかになりませんが、毎日しつそな食事でした。それでも誰もが幸せな気持ちでした。何より母の作る料理はおいしいからです。

日本に到着してすぐベトナムにいる家族へ連絡したかったのですが、初めて日本に来て何もわからなかったので、連絡することができませんでした。連絡できたのは日本に来てから3日後でした。日本での新しい生活などを話すつもりだったのに、母は私の声を聞いたとたんに泣き出してしまい、私も母の泣いている声を聞いて泣いてしまいました。3日間連絡がなかったので、母はとてもしんばいし、食事ものどを通らず、あまり寝ることもできなかったのですが、私の声を聞いて安心していました。

4月6日は母のたんじょうびなのですが、その時に母にでんわをしました。私は「おたんじょうびおめでとう。だけど、そばにいてあげられないし、プレゼントも何もあげられなくてごめんね。ベトナムに帰るときにプレゼントを買ってあげるね」と言いました。すると母は「ハンちゃんが仕事と日本語をいっしょうけんめい

がんばってくれば、プレゼントはいらないよ。日本にいる3年間でいくらお金をかせいだとしても、日本語ができなければせいこうとはいえません。日本に行くチャンスは誰にでもあるものではないから、悔いのないようにがんばってください。せいこうすることが何よりのプレゼントなのです」と言ってくれました。でんわを切ったあと、子どものように泣いてしまいました。そして、母のためにもっとがんばろうとけっしんしました。

ベトナムに帰るときには、せいこうという、大きな「花」を母におくりたいと思います。

## 佳作

### 先輩になる事です

アティカ タンティ プラバワティ  
ATIKA TANTI PRABAWATI

株式会社マイヅル食品/  
せんと協同組合

2年前2011年6月12日に成田空港につきました。海外に行くのはこれが初めてでした。本当に怖くてドキドキしたのですが、すごく感動しました。なぜならインドネシアから日本へ行く事は難しいからです。初めて日本に来た時は日本語や日本の生活になれるために埼玉という県に一月住みました。月曜日から金曜日まで朝8時から夕方5時まで先生とスタッフの人達と一緒に日本語を勉強して日本の文化も教えてもらいました。休みの時に私達はいつも外で出て買い物に行って日本の事をよく知るように色々な場所へ遊びに行きました。例えば公園やデパートやお寺や神社へ連れて行ってもらいました。電車の乗り方も教えてもらいましたが、その時は全然分かりませんでした。恥ずかしかったです。今はどこでも行きたい所に行けます。埼玉にいる時は本当に楽しくて嬉しかったです。今考えたらその時に戻りたいと思いますが今私はマイヅル食品の研修生なので戻れません。3年間頑張ります。7月の9日の朝3時に埼玉から10時間かかって来ました。とても疲れましたが楽しかったです。今はマイヅル食品で研修生になって仕事をしています。マイヅル食品はアミエビでキムチを作る会社です。初めてキムチを食べた時は味がすっぱくて嫌いでしたが今は好きになりました。11日に初めて仕事をしました。朝自己紹介をして仕事の事も勉強しました。仕事は月曜日から土曜日までとても

楽しいです。しかし初めて仕事をした時に困った事がたくさんありました。例えば言葉や仕事のやり方がいっぱい分からなかったです。今はだんだん分かるようになってなれました。今もう2年経ちました。仕事をして色々あります。悲しい時も嬉しい時もあります。例えば冬は本当に寒くて大変です。雪をととても見たかったけど大阪はあまり降りません。降ることは珍しいです。冬が終わったら空気がだんだん暖かくなって春が来ます。春になったら日本で一番有名な桜という花がどこにも咲いています。桜は本当にきれいで見ると嬉しくなります。6月はまだ夏になります。夏はとても暑いですが、夏に日本人は海へ遊びに行きます。夏が終わったら秋になります。秋は空気が涼しいです。葉っぱの色も赤や黄色になりとてもきれいです。すばらしいです。日本の生活はだいたい知ることができました。本当に楽しくてすばらしい国だと思います。今私は会社で先輩になりました。去年11月に後輩が二人来ました。インドネシアでは先輩になったらふつうですが日本は本当にいい感じだと思います。感動します。先輩になってよかった事は今まで先輩がしていた仕事をまかされる事です。新しい仕事を覚える事で新しい技術をみにつける事ができます。先輩になって大変だと思う事はせきにんが大きくなり困ります。色々ちゅういもしなければならなくなり後輩からはうるさいと思われてしまい少し悲しいと思います。私はやさしい先輩になれるように頑張ります。

## 佳作

### 日本の恐るべき細やかな心遣い

彭 美 芳

PENG MEI FANG

中川食品株式会社／

国際マネジメント福岡協同組合

日本と言えば、みんなが考えるのは、大阪のにぎわいや奈良の歴史、京都の文化と暖かい静けさ、桜で満ちあふれた世界や山に湧き出る温泉など…私が、なにより深く印象を持ったのが、日本人の日常生活における、細やかな心遣いです。

私達が日本に来て、2ヶ月が経った頃、私達の浴室の電球が切れました。修理の報告をした後、すぐに会社の生活指導員が、寮に来くれました。切れた電球をかえてくれ、更にその他の部屋の電球も確認してくれました。そしてその際に、その他の日用品、生活に特に影響がないような小さな問題でも、起こっていないかすべて確認し、問題がないことがわかった上で、安心して帰って行きました。彼らの細かい心遣いをみて、私達は、心から深い暖かさを感じ、本当に感動しました。

その次は、私がお金を使い果たして、ATMに行った時のことです。初めての操作に加え、中国と使い方がちがうので、その機械の前でずっと操作していました。すでにうしろにかなりの人の列ができてしまい、みんな急いでいる様子でした。しかし、みんな忍耐強く、怒ることも、文句をいうこともせず、待っていてくれました。

仕事を始めて半年、がんばって働き、少し貯金ができました。そして、電器店でカメラを買うことにしました。商品を探していたら、一人の店員さんが、とても固い日本語で話しかけて

きました。予算はどのくらいですか？何色がご希望ですか？などの希望を聞かれました。その店員さんは、私達が中国人だとわかると、紙とペンを持ってきて、同じ質問を書きました。そして、カメラの基本のな効能と操作方法を書いてくれました。私達の日本語表現があまり良くなかったため、私達はその店に長くいることとなりました。その店のサービスが、あまりにもすばらしく、時間を感じさせなかったのも、店を出たとき、外は真っ暗でした。見ると、その店の営業時間は夜10時までにもかかわらず、私達は10時、半まで店にいたのです。もし、営業時間を意識していれば、商品の紹介を手短にすますこともできたはずですが、時間も気にせず、一生懸命に説明してくれたのです。このサービスの姿勢には、本当に感動しました。

ここに挙げたのは、ほんの少しの例です。日本にきて、このような細やかで、真摯な態度にいつも感動させられます。学ぶことも多いです。みんなが、こうして心からの思いやりを学ぶことができれば、それこそが何よりも価値のあることだと思います。

佳作

## 日本のサービス精神

陈 成

CHEN CHENG

株式会社 YUMEMIDO /  
福岡アパレル協同組合

あっという間に、日本に来て二年が過ぎました。この間に、私はたくさんのことを学びました。日本の縫製技術と知識、日本の文化とマナー。

一番関心したのは日本のサービス精神です。初めて日本の電気屋さんで買物したことを忘れられません。あれは私が来日したばかりのことでした。

休みの日に、朝早起きして友達と二人で電車に乗って天神へ出かけました。電気屋さんの店員さんは笑顔で私たちに「何をお探しですか」と尋ねました。「ノートパソコンです」とたどたどしい日本語で答えました。彼女は私たちに「少々お待ちください」と言って、中国人の店員さんを連れてきました。中国人の店員さんが案内してくれました。私は一つデザインが綺麗でコンパクトなノートパソコンに惹かれました。店員さんは中国語でパソコンの性能を詳しく紹介してくれました。「それを下さい」と私は買う決心しました。

しかし、あいにく在庫がなくなったので、ほかのを探すしかありませんでした。店内を見回りましたが、やはり最初に気に入ったのが良かったのです。店員さんは私のがっかりした顔を見て、「展示品でも良ければ」と言われました。私は迷いました。最終的に、違うメーカーの選びましたが、決まるまで大変時間がかかりました。中国人の店員さんも日本人の店員さんも嫌

な顔をちっとも見せませんでした。最初から最後まで丁寧に笑顔で対応してくれました。レジ計算を済まされた後、店員さんは「今日この後雨が降る恐れがありますので」と、私のノートパソコンをビニール袋に入れてくれました。本当に感動しました。なんて親切な店、なんて親切な店員なんだと思いました。

有難い気持ちいっぱい店を出た私はパソコンを持って天神でしばらくウインドウショッピングをしていました。帰りに、雨が降り出しました。あのビニール袋のお陰で、パソコンが濡れずに済みました。

帰りの電車で、私は日本のサービス精神に感激して胸いっぱいになっていました。日本に来てよかったと思いました。日本人がお客さまを思いやる気持ちは中国のサービス業が習うべきところだと思いました。私はここで三年間日本の縫製技術や知識だけではなく、日本のサービス精神も学びたいです。

## 佳作

### 高崎部長

刘 玉 珍

LIU YU ZHEN

株式会社 YUMEMIDO/  
福岡アパレル協同組合

時間がたつのは早いものです。三年間の実習生活は残り一年となりました。楽しいことも悔しいこともたくさんありました。来てよかったと思ったのはたくさんの方々ができたことです。その中で、一番よくしてくれたのは高崎部長です。心から感謝しています。

高崎部長は私が働いている縫製工場の管理職者です。縫製の技術や日本語を熱心に教えてくれます。いつもニコニコしているので、会社のみんなに愛されています。高崎部長は私たち実習生のことを常に心がけています。休みの日に、いつも車で買物へ連れて行ってしてくれます。どんなに忙しくてもどんなに疲れていても、私たち実習生のことを優先に考えてくれます。仕事も同じです。分からないことがあったら、部長に聞けば優しく教えてくれます。

入社してしばらく経ってから、私はサンプル作りを任せられました。時々指図書に書いてある日本語が読めなくてすごく悩んでいました。あれは班長が病気で会社を休んでいたある日のことです。新しいサンプルの作り方が書いてあった指図書を読めなくて、どうしたらいいのか戸惑いました。最終的に指図書を持って高崎部長のところに行きました。部長に叱られると思ってばかりいましたが、びっくりしたことに、部長は「ごめん、この指図書に書いてある日本語は難しいから、ちゃんと意味を説明すればよかったね。悪かった。」と謝ってくれました。

それから私がわかるまで優しく教えてくれました。

部長の背中を見て、とても感動しました。部長からサンプルの作り方や日本語を教わったと同時に、彼の優しい心を感じました。高崎部長の笑顔を見ていると、お父さんのことを思い出します。異国でこんなに優しい部長に出会えるなんて、本当に幸せだと思いました。その時から心に決めました。これから三年間日本で一生懸命がんばります。高崎部長にもっとたくさん教わりたいと思いました。

あと一年未満で私は中国に帰ります。今、私はサンプルの指図書を読めるようになりまし。周りの日本人たちと日本語で話せるようになりまし。それはすべて高崎部長のおかげです。部長のことを一生忘れません。

## 佳作

### 日本

ムハマッド グントウル イスナイニ  
MUHAMMAD GUNTUR ISNAINI

株式会社コジマプラスチックス/  
公益社団法人日本・  
インドネシア経済協力事業協会

十月八日に私ははじめて日本に来ました。私はなりたくうこうでひこうきを降りました。それから、私はちば県にあるなりたセンターへ行きました。なりたセンターで一か月ぐらい日本語を勉強したり、日本のせいかつしゅうかんを勉強したり、いっしょにきょうりょくの勉強したりしました。私は日本へ行くのは日本のぎじゅつと日本のせいかつしゅうかんと日本語を勉強するためなので、なりたセンターで一か月ぐらい勉強して、会社へじっしゅうしに行きました。今私は株式コジマプラスチックスで動いています。じっしゅうして、働きながら日本語とぎじゅつを勉強しています。私は日本の会社を見て、びっくりしました。だから、日本の会社はつかうぎじゅつもすすんでいるしすごいロボットもつかうし、それにどうぐがべんりなんです。私は一年かんぐらい日本でじっしゅうするよていなので、今私は株式会社コジマプラスチックスのアパートに住んでいます。日本に住んでいながら日本のせいかつしゅうかんを勉強しています。日本のかんきょうがきれいです。どこでもきれいです。日本ではうちとアパートにいる時、しずかにしなければなりません。うるさいことはだめです。だから、こんなことはほかの人をじゃまします。日本のこうつうがちつじょよくです。みちがこんでいるのはちよつとだけです。私ははじめて日本に住んでいるの

は冬でした。その時はとってもさむかったです。三か月ぐらい毎日ずっとさむかったです。私の国で冬がないので、びっくりしてしまいました。でも、私は日本へ行くのはゆめのためにですから、がんばりました。冬なので、その時、ゆきが降りました。むかしから私はゆきを見て、さわりたいです。私の国もゆきがあります。でも、ゆきは一番たかい山ととおい島だけあります。だから、ゆきを見て、さわるのは私のゆめです。日本で私はゆきを見て、さわりました。やっと、できました。よかったです。今月は春です。冬がもうおわりました。春はさくらが咲きます。日本語の先生はふつうは春の時、花見があるとっていました。花見は咲いているさくらを見ることです。私は友達と日本語の先生といっしょにおかざきじょうのこうえんへ花見に行きました。その時、さくらが咲きました。私の国でさくらがぜんぜんありません。だから、さくらを見るのはいいけいけんになりました。こうえんに人がおおくなりました。日本人はかぞくと友達とこいびとあつまったり、あそんだり、さんぼしたりしました。春の時、色々な花も咲きます。さくらも咲くし色々な花も咲くしそれに、すずしいですから、春はいい季節だと思います。時々まつりがあります。まつりは日本のぶんかのことをおしえました。私はもっと日本のことを知りたくて、わかりたいです。だから、私はもっともっと勉強しなければなりません。日本に住んでいるのはとっても楽しかったです。日本にいるのは幸せです。

2013年外国人技能実習生・研修生日本語作文コンクール優秀作品集

---

2013年10月発行

非売品

編集・発行 公益財団法人 国際研修協力機構  
〒105-0013  
東京都港区浜松町1-18-16 住友浜松町ビル 4階  
電話 03-6430-1100 (代表)  
FAX 03-6430-1112  
ホームページ <http://www.jitco.or.jp/>

---

**JITCO**